

PARKING

No.246
2024.4



令和6年春季駐車場研修会参加レポート
情報発信「アンテナ」(第19回)

「都市のデジタルプラットフォームとの
連携による、駐車場の新たなサービス提供について」
「駐車場管理クラウドシステム「CREPE」について」

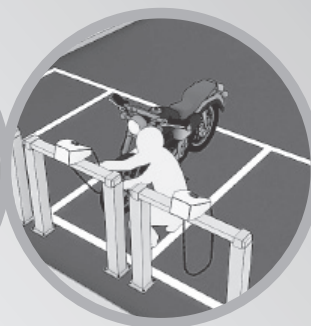
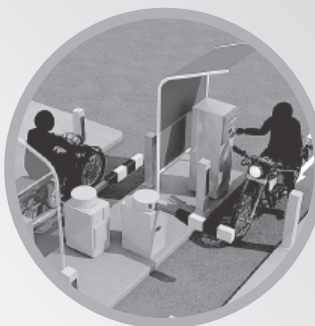


先進技術がつくる、 安心・安全のパーキングシステム

ロック板
システム



車番認識
システム



駐輪・駐バイク
システム



車路管制
システム

* 駐車場の運営管理についても私たちにご相談ください。

創造と信頼で未来をひらく
三菱フレイション株式会社

本社・営業本部

〒108-0075 東京都港区港南1-6-41

芝浦クリスタル品川8階

<https://www.mpcnet.co.jp>

お問合せ先

駐車場システム営業部 ☎03-6712-1732

中部支社 052-961-3557

静岡営業所 054-204-4505

関西支社 06-6484-7206

中四国営業所 082-546-2176

北海道営業所 011-213-7826

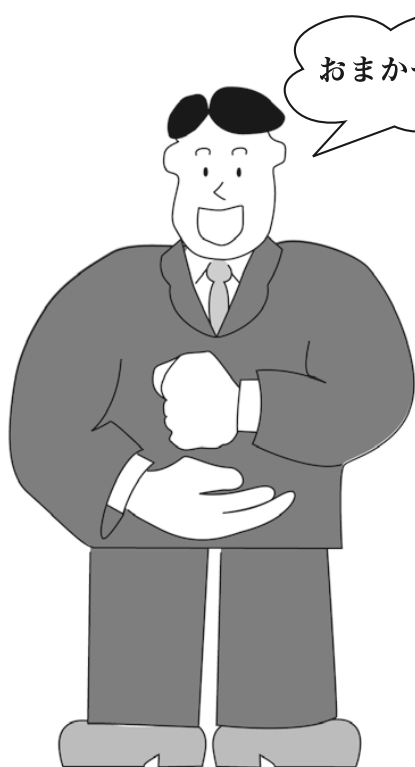
九州営業所 092-273-0880

東北営業所 022-216-4615

機械式

駐車場・駐輪場の メンテナンス

・ 定期点検 ・ 緊急出動 ・ 故障修理



おまかせ下さい!

- 日本全国OK !!
- 24時間365日OK !!
- 大小問わずOK !!
- 合理的な料金でOK !!

遠隔監視システム
での無人管理OK

JAFS

JAPAN AUTO-PARK FIRST-AID SERVICE

一般社団法人 日本駐車場メンテナンス協会正会員

日本駐車場救急サービス株式会社

東京本社：〒103-0014 東京都中央区日本橋蛸殻町1-6-1

TEL 03-3663-1755 (代) FAX 03-3663-1750

支店：大阪、名古屋、福岡、金沢、大宮

URL <http://www.jafs99.co.jp/>

パーキングシステムソリューションをご提案、富士ダイナミクス

ご相談

調査・検討

企画・検討

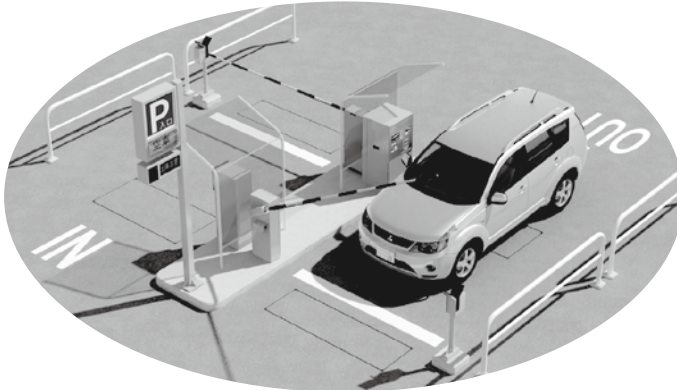
ご提案

ご契約

製造

設置・納品

アフターサービス



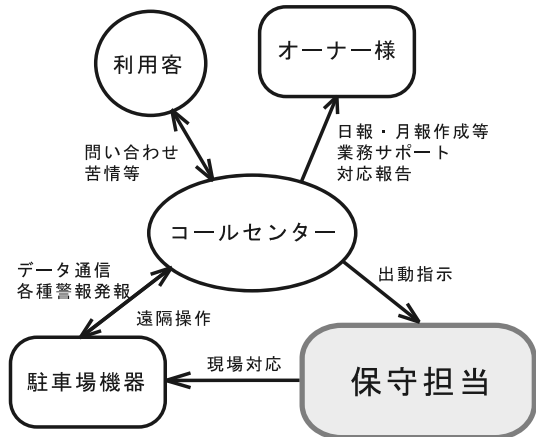
24Hr. 365日対応

駐車場メンテナンスサービス

コールセンターシステム フェイス-

FACE

Fuji-Dynamics Advanced Callcenter in Every way



三菱プレジジョン (株) 代理店

株式会社 富士ダイナミクス

技術/信用/実績でお応えします。

FDC

ホームページ <http://www.fuji-dynamics.co.jp/>

- 本社 東京都目黒区青葉台1-28-9 TEL 03 (3793) 5411
- 営業本部 東京都目黒区東山1-4-4 目黒東山ビル4階 TEL 03 (3793) 7411
- 仙台営業所 仙台市太白区富沢1-11-21 TEL 022 (244) 5461
- 名古屋営業所 名古屋市瑞穂区大喜新町1-2-6 ロイヤル牛巻第1 2階 TEL 052 (883) 0700
- 大阪営業所 大阪市東淀川区東中島2-9-15 TEL 06 (6325) 2761
- 福岡営業所 福岡市博多区中呉服町3-10 勝冶呉服町ビル TEL 092 (282) 3491
- 丸の内サービスセンター 東京都千代田区有楽町1-10-1 有楽町ビル4階 421 TEL 03 (3287) 0594
- 横浜サービスセンター 横浜市西区みなとみらい2-2-1 横浜ランドマークタワー29階 TEL 045 (224) 2256
- 湘南事業所 鎌倉市山崎662-2 TEL 0467 (45) 6867
- さいたま出張所 埼玉県さいたま市浦和区仲町1-9-1 浦和パーキングセンター内4F TEL 048 (764) 9290
- 相模原出張所 相模原市中央区矢部1-3-14 大河原ビル201号室 TEL 042 (730) 6611
- 羽田サービスセンター 東京都大田区羽田空港 3-3-2 東京国際空港旅客ターミナルビル 三菱プレジジョン株式会社内 TEL 03 (5756) 7245

人とクルマのためのエコ・パーキングシステム

日本信号の 駐車場・駐輪場

「オーナーサポート」「利用者満足度」「環境負荷低減」
安全と信頼のテクノロジーで人・都市・環境を考慮し、
これからのパーキングシステムを考える日本信号。



日本信号エコ・パーキングシステム

- QRコード駐車券
- 省電力表示機器：ハーフLCD
- LED蛍光灯採用表示板
- 太陽光発電駐車場・駐輪場



ゲート式駐車場管理システム



ゲート式駐車場管理システム



パークロック駐車場管理システム



サイクルロック駐輪場管理システム



バイクロック駐車場管理システム



ゲート式自転車・バイク駐輪場管理システム

 日本信号株式会社

<http://www.signal.co.jp/>

■AFC事業部 AFC営業部

〒100-6513 東京都千代田区丸の内1-5-1(新丸の内ビルディング 13階)
PHONE:(03)3217-7373 FAX:(03)3217-7377

■大阪支社 交通システム営業部

〒530-0018 大阪市北区小松原町2-4(大阪富国生命ビル 8階)
PHONE:(06)6312-3856 FAX:(06)6312-8597

■本 社 〒100-6513 東京都千代田区丸の内1-5-1(新丸の内ビルディング13階)
PHONE:(03)3217-7300 (代) FAX:(03)3217-7300

■大 阪 支 社 〒530-0018 大阪市北区小松原町2-4(大阪富国生命ビル)
PHONE:(06)6312-3851 (代) FAX:(06)6312-8597

■北 海 道 支 店 〒050-0022 札幌市中央区北二条西3-1(太陽生命ビル)
PHONE:(011)271-4161 (代) FAX:(011)221-1705

■東 北 支 店 〒980-0021 仙台市青葉区中央2-8-13大和証券仙台ビル11F
PHONE:(022)261-8371 (代) FAX:(022)225-4627

■中 部 支 店 〒430-6040 名古屋市中村区名駅1-1-4(JRセントラルビル)
PHONE:(052)2167-2851 (代) FAX:(052)2167-2879

■ナ 州 支 店 〒810-0041 福岡市中央区大倉2-4-30(山崎ビル)
PHONE:(092)777-9176 (代) FAX:(092)714-8127

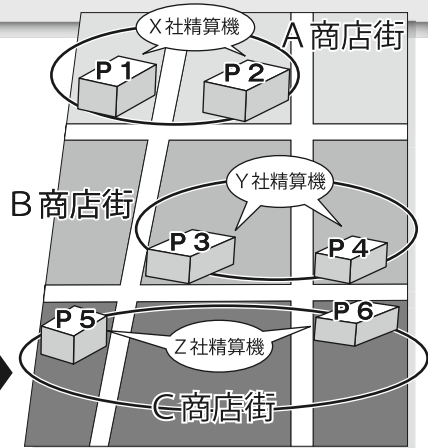
「全日駐規格・汎用（共通）サービス券」システム 『リニューアル』

～コンパクトシティ施策の
推進・地域活性化に向けて～

現状の問題点

- 精算機メーカー毎に各社個別の磁気式サービス券を使う必要がある。
- メーカー共通の磁気式サービス券がないため、クーポン券式サービス券を有人対応で使用すると、24H営業・無人化が難しい。

A、B、Cの各商店街はそれぞれ別々のサービス券が必要です



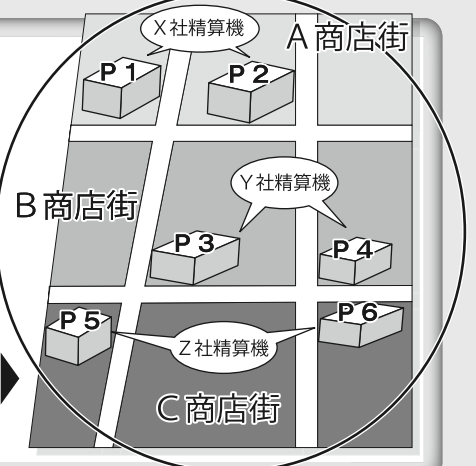
解決

カードリーダーやソフトウェア改修等

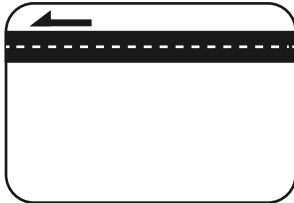

共通サービス券システム

- メーカーが異なる複数の精算機で、汎用（共通）で使える磁気式サービス券です。
- 料金サービスを共通化できます。
- 自動精算機がある場合、24H営業・無人化も可能になります。

A、B、Cの各商店街で発行したサービス券が全ての駐車場で使用できます



サービス券が2種類に！
選択可能になりました！

現行仕様（制式スペック1）	追加仕様（制式スペック2）
JIS II型相当品	JIS II型相当品
カード上面に磁気記録層ストライプ	カード下面に磁気記録層全面コーティング
	 磁気記録エリア：カード下面

■お問い合わせ先

一般社団法人全日本駐車協会
TEL 03(3528)8305

■対応精算機メーカー

アマノ株式会社
日本信号株式会社
三菱プレジジョン株式会社
株式会社サニカ

TEL 045(439)1516
TEL 03(3217)7373
TEL 03(6712)1732
TEL 055(284)2413

目 次

PARKING No.246 / 2024・4

目 次 5

□令和6年新春駐車場研修会開催報告 ... 6

□令和6年春季駐車場研修会参加レポート
..... 9

日本ガレーヂサービス株式会社
代表取締役社長 小清水 琢治

□駐車場コラム14

横浜国立大学大学院都市イノベーション研究院
教授 田中 伸治

□情報発信「アンテナ」(第19回)
.....16

「都市のデジタルプラットフォームとの連携に
よる、駐車場の新たなサービス提供について」
アマノ株式会社 パーキング事業本部
広域営業課 課長 福田 隆二
「駐車場管理システム「CREPE」について」
三菱地所パークス株式会社 執行役員
コンサルティング部長 増田 高明

□各地駐車協会だより28

静岡県駐車協会

□PARKING NOW37

- 太陽光路面発電パネル「Solar Mobiway」を
利用した日本初のZEP実現へ
日本パーキング株式会社
経営企画部 GX推進プロジェクト
- 「建築物のバリアフリー基準の見直し方針」
が作成されました
～建築物の更なるバリアフリー化の推進に向けて～
全日本駐車協会事務局
- 国土交通省「令和5年度版(2023年)自動車駐車
場年報」について
全日本駐車協会事務局
・「PARKING NOW」掲載情報提供のお願い

〔表 紙〕

自由学園明日館

表紙についてはP.51をご覧ください。

□PARKING IN TOKYO45

- 令和6年度第1回定例理事会報告
- 令和6年度第2回定例理事会のご案内
- 令和6年度第3回定例理事会のご案内
- 令和6年第57回定期総会のご案内
- 諸会議等報告
- 駐車場案内標識新設報告
- 人事
- 委員会委員名簿

□事務局だより48

- 令和5年度第3回理事会報告
- 令和6年度第1回理事会報告
- 令和6年度第2回理事会のご案内
- 令和6年第63回通常総会のご案内
- 委員会委員名簿
- 表紙説明
・表紙題材募集のご案内
- 委員会報告
- 諸会議等報告
- 会員動静
- 人事
・全日本駐車協会 会員メールアドレス提供のお願い

P R

アマノ株式会社 P31・裏表紙
日本信号株式会社 P3・P35
日本駐車場救急サービス株式会社 P1・P34
株式会社富士ダイナミクス P2・P30
三菱地所株式会社 裏表紙裏
三菱プレジジョン株式会社 表紙裏・P32
公益社団法人立体駐車場工業会 P33

協会事業のご案内

「全日駐規格・汎用(共通)サービス券」システム P4
駐車場案内標識のご案内 P54

令和6年新春駐車場研修会開催報告

令和6年新春駐車場研修会を駐車場関連4団体の共催で開催しました。

1. 日 時：令和6年2月2日(金) 13時30分～16時15分
2. 場 所：オンライン研修(期間限定でYouTube配信)
3. 主催者：一般社団法人全日本駐車協会
一般社団法人日本パーキングビジネス協会
公益社団法人立体駐車場工業会
一般社団法人日本自走式駐車場工業会
4. 参加者：278名(内、当協会関係143名)
5. 講演内容

今回の研修会では、国土交通省様の駐車場政策に関するご講演に続き、消防庁様より昨年8月に発生した厚木市での駐車場火災について、それに関連して(一財)日本自動車研究所様より自動車の延焼性について、後半では駐車場のこれからを考えるテーマとして、ボッシュ(株)様よりAutomated Valet Parkingと、IHI運搬機械(株)様よりモビリティハブ 空飛ぶクルマ離着陸場をテーマとしたご講演をいただきました。

(1)「駐車場施策の最近の動向」

①講師 国土交通省 都市局 街路交通施設課 企画専門官 鶴岡 陽一郎 様

②要旨

i)まちづくりと連携した駐車場施策

コンパクトでゆとりのあるウォークアブルなまちづくりと駐車場政策、駐車場施策ガイドライン(第2版)など

ii)まちづくりにおける駐車場政策のあり方検討会

今後の駐車場政策のあり方について検討を行うため有識者・駐車場関係団体・地方公共団体などの委員で構成された検討会の検討状況など

iii)駐車施設の質の向上・新たな時代への対応について

充電インフラの整備、まちづくりGX(緑化)・防災、バリアフリー・こどもまんなかまちづくり、シェアモビリティ・モビリティハブなど

(2)「厚木市駐車場火災について」

①講師 消防庁予防課 設備専門官(併)理事官 明田 大吾 様

②要旨

i)駐車場火災の概要

ii)駐車場2階における出火車両の火災の進展の特徴

- iii) 店舗の自衛消防活動及び消防隊の活動状況等
火災時の自衛消防活動など
- iv) 火災原因調査に係る対応状況
消防研究センター原因調査室の対応、厚木市消防本部の対応及び出火車両と同車種のフォルクスワーゲンの対応など
- v) 火災に関する諸条件の整理
環境面(①車の燃焼性状②駐車場の構造等③消防用設備等④気象条件)と消防活動面(①関係者による自営消防活動②消防隊による消防活動)の整理と一般的な自走式駐車場における火災延焼シミュレーションを踏まえた分析など
- vi) 厚木市で発生した駐車場火災を踏まえた対応の考え方

(3) 「電動車(EV・FCV)を含む近年の自動車の延焼性について」

- ①講師 一般財団法人日本自動車研究所 環境研究部 電動車標準化グループ
主席研究員 田村 陽介 様

②要旨

- i) はじめに(近年の自動車の動向)
- ii) 自動車の使用材料の変化(樹脂類)
自動車に使用される樹脂類の発熱量変化、ポリプロピレンの燃焼時の特徴など
- iii) 車両形状と外板の材料変化
車両形状(車幅)、車両の延焼形態、車両形状の変化(車室内と荷室の一体化)及び、外板の材料変化による延焼性の違いなど
- iv) バッテリー電気自動車(BEV)・燃料電池自動車(FCV)等の電動車の採用
BEV火災の特徴、FCVの火災の特徴とFCV火災の延焼性など

(4) 「ボッシュのAutomated Valet Parkingの取り組み」

- ①講師 ボッシュ株式会社クロスドメインコンピューティングソリューション事業部
ドライバーエクスペリエンス部門テクノロジー・サービス開発部
セクションマネージャー 澤田 誠 様 町田 修宏 様

②要旨

- i) ボッシュ紹介
- ii) クロスドメインコンピューティングソリューション(XC)事業部紹介
- iii) XC事業部の駐車機能群
駐車支援システムの機能、製品のロードマップなど
- iv) 自動バレーパーキング(AVP: Automated valet parking)の紹介
3つのタイプの自動バレーパーキングなど
- v) ボッシュの自動バレーパーキング

ボッシュの自動バレーシステム(タイプ2)の必要な装備、ユーザーベネフィットとユースケース、AVP技術の応用など

(5)「街の中心となるモビリティハブの創造に向けて～空飛ぶクルマ離着陸場～」

①講師 IHI運搬機械株式会社 パーキングシステム事業部 開発部
部長 巽 慎太郎 様

②要旨

i)会社紹介 株式会社IHI及びIHI運搬機械株式会社

ii)空飛ぶクルマとは

空飛ぶクルマの利点、市場予測、国内動向に係る空の移動革命に向けた官民協議会に関する内容など

iii)当社の提案する空飛ぶクルマの離着陸場

パーティストップ、パーティハブ、パーティポートの内容とパーティポートの①エリア配置とオペレーションの検討、②離着陸エリア、強度検討など

iv)モビリティハブの創造、そして、自然と技術が調和する社会の実現に向けて

以上

令和6年春季駐車場研修会参加レポート

日本ガレージサービス株式会社

代表取締役社長 小清水 琢治

2024年3月1日(金)、東京駐車協会主催・全日本駐車協会後援「令和6年春季駐車場研修会」に参加させて頂きました。団長の竹歳様、副団長の後藤様を始め、総勢参加者41名にて開催されました。徒歩がメインの行程で進行されましたが、多少風は強かったものの天候に恵まれ、池袋エリアの歴史や再開発について学ぶ機会となり良かったです。

行程：

1. WACCA池袋駐車場視察
2. 豊島区都市整備部講演会「池袋のまちづくりとウォークアブルの推進について」
3. ハレザ池袋、南池袋公園視察(豊島区様、東京建物様ご案内)
4. アニメ東京ステーション視察(藤久ビル)
5. 自由学園明日館視察(フランク・ロイド・ライト設計重要文化財)
6. 意見交換会(明日館)

池袋エリアを訪れたのは個人的に30年ぶりでしたが、近代化されており、街の様子に年月の移り変わりを感じました。30年前はサンシャイン60が、ひと際そびえ立っていた印象しか残っていませんが、タワーマンションやオフィスビルと高層建造物も増えている中、今もなお池袋のシンボルとして存在しており、街の顔として大きな役割を果たしている事をしみじみと実感しました。

研修スタートはWACCA池袋の駐車場からとなりました。

栄真株式会社 簾栄一郎社長他より、お忙しい中丁寧にご案内頂き、同業者として気付きが多く大変参考になりました。池袋に根付き68年の歴史の中ビジネスを展開されています。駐車場においても創業の頃の想いをのせ「世界一ハッピーな駐車場」というキャッチフレーズで、B1からB4にかけビルに併設された、ループ構造の100車室ある駐車場です。池袋エリアは空き駐車場が少ないこともあり、当ビルの附置義務は45台である事から、近隣ビルの附置



WACCA池袋 駐車場

義務駐車場の隔置を受入れ、豊島区の交通政策にも貢献している駐車場となっています。

最初に印象に残ったのは駐車場が非常に明るいということ。車路の照明以外に壁側にも照明を設置し、壁面の白い塗装に反射させて効果的に明るくなる工夫がなされていました。フロアによって柱の色も変え、自分の停めたフロアも思い出しやすく工夫されています。階段には各フロアの色分けが分かり易く掲示されていて、痒いところに手が届くお客様に優しい工夫が細部に施されています。

次に二つ目の訪問先Hareza池袋にある、としま区民センター会議室にて「池袋のまちづくりとウォークブルの推進」について、豊島区都市整備部 松田芳隆課長に講演を頂きました。

【「人が」主役のまちづくりでもっと歩きたくなる池袋に】がコンセプト



再開発は行政主導で推進されたとのこと。建物等のデザインも統一感が際立ち、複数の開発事業者を上手にコーディネートされた事が見受けられました。ファサードとしての建物のデザインがスマートな雰囲気を醸し出しています。全ての電線も地中に埋めた等の話も伺いました。前区長の想いも強かったとの事で、多くのアイデアが反映されており、地元を愛する行政のスタッフの方々の情熱が伝わってきます。「歴史と伝統を大切に」というコンセプトを基に、皆さんのチームワークと情熱の集大成である事がうかがわれました。

再開発された一部を担当する東京建物より、調和のとれたデザインのブリリアホールとTOHO CINEMAの施設のご案内を頂きました。



ブリリアホールとTOHO CINEMA、区民センターも含めてビルのデザインは統一されており、ビル室内もガラスが大きい設計であり、室内に上手く光が取り込まれています。階段もデザイン上の遊び心が施され、上から降りてくる際(前ページ下段右の画像)には目立たなかった赤色が、下から見上げると真紅の壁の様にも見えます(白黒画像だと分かりにくいですが)。この階段で地元の学校によるコンサート等が行われ、外の人達もガラス張りになっている事から楽しめる事ができ、地域の為の施設となっています。

街中から少し歩き、次に豊島区様のご案内で、お洒落に整備された南池袋公園を視察しました。



公園の地下には地下鉄や東京電力の設備等があると説明を受けましたが、一帯はお洒落なカフェもあり、非常に静かで落ち着いた空間が演出されていました。天気も良い事から子連れの方やカップル等若い人がたくさんくつろいでおり、癒しの空間となっていました。

昔は浮浪者の方が多く炊き出しなどしていた公園で、近隣住民からのクレーム等も多かったと聞きましたが、様々なアイデアから今では維持管理費以上の収益も確保出来ているとの事、再開発がもたらす成功例の一つだと思います。

次にアニメ東京ステーションの視察に徒歩にて移動。

藤久ビル五号館のエントランス部分から中にアニメ関連の展示物も良く見えていました。中に入ると鉄腕アトム等昭和当初のアニメから、最近のアニメまで幅広い展示物が天井から飾られ、アニメファンには入口から興奮してしまいそうな演出がされていました。

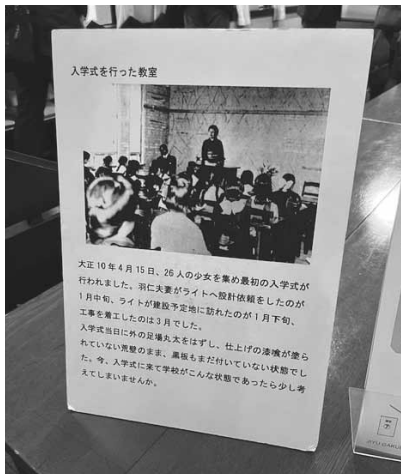


建物に入り一階部分で株式会社ムラヤマ、セクションリーダー池上館長からのご説明を受けました。当施設の存在意義など、知らない事もあり知識も増え勉強になりました。事業主体は東京都、運営管理は一般社団法人日本動画協会となります。

アニメは日本文化の重要なカルチャーとして捉え、昔のアニメ制作会社が古いセル画等を保管し切れず捨てていたものを、行政が文化保存の一環で引き取って保管していたものの、保管するだけでは勿体ないという状況を改善すべく、日本動画協会と組んで公開がスタートしています。年10万人来場施設を目標にしているとの事です。

半日池袋の新しいパートを歩いて観て回りましたが、最後に池袋の歴史の部分に触れる場所へと向かいます。

最後の視察場所として、重要文化財となっている「自由学園明日館」を訪問しました。建築に関わらない人でも一度は聞いた事がある、帝国ホテルも手掛けた巨匠フランク・ロイド・ライト氏が設計した作品となります(私はこの日初めて知りましたが…)。



歴史は古く、103年前の1921年にフランク・ロイド・ライト氏に設計を依頼し建築された建物。昔子供の頃母親が読んでいた記憶がある「婦人之友社」の雑誌を発行している会社で、オーナーの羽仁夫妻が設計を依頼したそうです。隣の敷地に婦人之友社本社があり、佇まいが昭和な感じを出しており、懐かしい雰囲気のある住宅地の一角でした。ご夫婦がキリスト教信徒である事から、デザインも協会風の感じもあり、お洒落な建造物となっています。

そんな歴史ある建物の中のレストランで研修の締めくくりとして、意見交換会を開催致しました。



地元池袋愛に溢れた、副団長 後藤様のご挨拶と乾杯により意見交換会を開始
随所にフランク・ロイド・ライト氏らしいデザインが見られ、タイムスリップした様な気分になりつつ、一日一緒に散策・視察した事を会員メンバー様と話しながら交流を楽しみました。



時間が経つのは早く、最後に軽快なジョークを交えた団長 竹歳様の中締めのご挨拶を頂き、春季研修会を滞りなく終了致しました。

今回の研修も事務局の方々のご尽力、ご協力頂いた方々に心から感謝申し上げます。最後に、東京駐車協会と全日本駐車協会及び、会員各社様の益々のご発展と、関係各位のご健勝をお祈り申し上げます。

どうもありがとうございました。

以上



駐車場コラム



■ 自動運転と駐車場

横浜国立大学大学院都市イノベーション研究院 教授 田中伸治

自動運転技術の発展・普及が著しい。国土交通省の自動車総合安全情報によると、2020年の乗用車生産台数のうち、衝突被害軽減ブレーキは91%、レーンキープアシストは40%、全車速対応ACCは28%に搭載されている。2024年問題によるドライバー不足の深刻化もあり、自動運転技術は今後もさらに普及が進むものと思われる。

では駐車に関する運転支援はどうだろうか。前述の統計によると、指定した駐車枠へのハンドル操作を支援するパーキングアシストの搭載率はわずか5.3%であり、道路上の走行の支援技術と比べると、世間の関心は低いように見える。しかし筆者は駐車場こそ完全自動運転の実現にふさわしい空間であると考えており、過去にもその理由を論じている¹⁾。今もその特質は変わっていないと考えるため、ここでその要点を紹介したい。

(1) 駐車場は公道ではない

駐車場は多くの場合道路外の私有地であり、現状の道路交通法その他の法令による制約を受けずに実証などが可能である。

(2) 限定された空間であり、人の立ち入りを制限しやすい

駐車場内に柵などで境界を設けることにより人が立ち入らないエリアを設定することが容易である。これにより、動きの予測が難しい歩行者を自動運転車が認識する必要がなくなり、万一事故が発生しても物損事故のみにリスクを抑えられる。また、人が立ち入らないことは、車上荒らし防止のようなセキュリティ面でもメリットがあり、海外ではこうした側面も重視される場合がある。

(3) オープンな道路空間より、インフラ側にもセンサー類を設置しやすい

駐車場内に死角確認カメラのようなセンサーを設置することで、車両単体で自律走行するよりも簡便に自動運転を実現できる可能性がある。オープンな道路空間ですべての死角にカメラを設置するには膨大なコストが必要であるが、限られた空間を高密度で車両が走行する駐車場であれば、コストに見合う効果が期待できる。

(4) 車両内に人がいる必要がない

駐車は「人が車から降りるための行為」であると考えれば、移動のための走行とは異なり、

駐車動作の間、人が車に残る必要はない(むしろ離れた方が目的を達せられる)。このことにより、前述の人身事故のリスクがなくなる、駐車完了後にドアの開閉がないため車間を詰めて駐車できる(空間効率が上がる)、人は建物前で降り駐車場をスペースに余裕のある離れた場所に設けられるといったメリットが得られる。

(5) 駐車は、運転の中で最も操作が煩雑である

「駐車が苦手」というドライバーは多い。周囲の安全を確認し、ギアを入れ替えてハンドルを回しながらアクセルとブレーキを調整して定められた枠の中に車両を取めるという操作は、車の運転の中で最も難易度の高い作業であるといえる。これを自動化することは、ドライバーにとって自動運転の利便性を最も実感できる場面の一つであろう。

(6) 駐車は、燃費が悪い

車は、低速で走行している時が最も燃費が悪い。すなわち、駐車(および駐車場所を探す時間)は車が最もCO2を排出する場面の一つといえる。アメリカでは都心部を走行する車両の3割が駐車場所を探すうろつき交通という報告もある。自動運転を前提とした駐車場であれば、駐車マスの指定もシステム側で管理でき、車は最短の経路・時間で駐車を完了することができ、CO2排出量を最小化することができる。

(7) 「駐車する喜び」を主張する人はほほいない

一昔前は自動運転の話題になると「運転する楽しみがなくなる」という反応が必ずあった。今後も自分で運転したい人はゼロにはならないと思われるので、道路を走行する車が100%自動運転となることは難しい。しかし駐車に関して「駐車する楽しみ」を主張する人は極めて少数ではないだろうか。つまり自動運転専用の駐車場を設けることが、オープンで境界がない道路空間に比べ、はるかに容易である。このことは、システム内の車両がすべて自動運転であることを前提にできることを意味しており、その結果、システム設計が格段にシンプルになる。

このように駐車場は完全自動運転の実装に最適なフィールドと考えられる。これを応用するのが自動バレー駐車で、これは利用者が目的地で降車すると車は無人で駐車場所に回送されて駐車し、乗車時にまた無人で迎えに来るサービスである。昨年7月には日本から提案された自動バレー駐車システムがISOの国際標準として発行され、これから技術開発や実用化が活発化するものと考えられる。今後駐車場を舞台に、自動運転が新たなステージに移行することを期待したい。

1) 田中伸治：未来の交通－自動運転は駐車場から，交通工学，51巻1号，pp.71-72，2016.1

情報発信「アンテナ」(第19回)

「都市のデジタルプラットフォームとの連携による、 駐車場の新たなサービス提供について」

－麻布台ヒルズ 駐車場チケットレスサービス－

アマノ株式会社 パーキング事業本部 広域営業課

課長 福田 隆二

1. はじめに

森ビル株式会社は、豊かな都市生活・顧客体験を実現するために、都市のデジタルプラットフォーム(都市OS)となる「ヒルズネットワーク」を開発し、都市のDX(デジタルトランスフォーメーション)を推進しています。「ヒルズID」と「施設会員アプリ(ヒルズアプリ)」を展開しており、管理・運営する複数の「街(ヒルズ)」における様々なサービスをオンライン上で完結させることが可能です。さらに、利用者の属性や街・施設の利用履歴、位置情報などのデータに基づいて、利用者一人ひとりに合わせた情報を提供しています。

これらの取組みの一環として、2023年11月24日に開業した麻布台ヒルズでは、「ヒルズネットワーク」と「駐車場システム」を連携させた新しい便利なサービスを提供しています。本稿では、このサービスについてご紹介します。



2. 施設概要

麻布台ヒルズのコンセプトは、「緑に包まれ、人と人をつなぐ『広場』のような街－Modern Urban Village－」となります。広大な中央広場を街の中心に据え、オフィス、住宅、ホテル、インターナショナルスクール、商業施設、文化施設など、多様な都市機能が高度に融合しています。

森ビル様が理想とするのは「都市の中の都市(コンパクトシティ)」であり、これまでのヒルズで培ったすべてを注ぎ込んだ「ヒルズの未来形」となります。





3. サービスの概要

ヒルズアプリから事前に車のナンバーを登録することで、麻布台ヒルズの各駐車場をチケットレスで利用することができます。これにより、駐車券を使う手間や紛失・破損の心配から解放されるほか、駐車場機器へ車を寄せる必要もなくなるため、より安全に駐車場をご利用いただけるようになります。

また、施設内でのお買い上げ金額に応じた駐車料金の割引を手軽に受けられる機能なども備えており、施設で過ごす時間を快適に楽しんでいただくために様々な工夫が行われています。



4. 事前登録方法

ヒルズアプリのホーム画面に表示される「駐車場サービス」のアイコンから、麻布台ヒルズ駐車場チケットレスサービスの専用WEBサイトにアクセス。①車両情報や②クレジットカード情報を入力し、③ヒルズIDとの紐付けを行うことで、駐車場チケットレスサービスに登録できます。





① 車両情報入力

車両情報は1人につき5台まで登録可能です。

② クレジットカード情報入力

事前精算機に立ち寄ることなく、ヒルズアプリ上で駐車料金の精算が可能です。

※ 自動精算ではありません

③ ヒルズIDへの紐づけ

各種駐車場の割引が自動適用されるようになります。

5. 駐車場のご利用方法

(1) 駐車場への入場

駐車場入口ゲート部に車両が進入する際にカメラで写真を撮り、ナンバー情報を取得します。この時のナンバーが駐車場チケットレスサービスに登録されていれば、駐車券が発行されずに自動でゲートが開きます。同時に、ヒルズアプリからプッシュ通知が届き、ご登録車両の入場が通知されます。また、入場後はヒルズアプリ内のバナーからリアルタイムに駐車料金を確認できます。

駐車場チケットレスサービスに登録がない場合は、入場時に駐車券が発行されますので、駐車券を使用して駐車場を利用することができます。





(2)店舗や施設での買い物等による駐車料金の割引

麻布台ヒルズでは、施設内でのお買い上げ金額に応じた駐車料金の割引のほか、ヒルズカードMastercard[®]やプレミアムパスポートを所持しているお客様には所定時間のサービスを行う特典があります。

- 店舗、施設のご利用による割引(お買い上げ金額の合計に応じた駐車料金の割引)
- ヒルズカードMastercardによる割引
- プレミアムパスポートによる割引

施設内での会計時に、ヒルズアプリの会員証QRも

しくはヒルズカードMastercard、駐車券を店舗に提示します。店舗の決済端末でいずれかを読み取ることで、お買い上げ金額が駐車場システムへ連携されます。駐車場チケットレスサービスをご利用のお客様は、お会計後にヒルズアプリを確認することで、リアルタイムに割引を適用した駐車料金を確認できます。



(3) 駐車料金の精算

駐車場チケットレスサービスをご利用のお客様が駐車料金を精算する場合、事前精算機に立ち寄ることなくヒルズアプリから精算することができます。アプリ内のバナーを確認し、料金が発生していなければ、精算行為を行うことなくそのまま出場して頂くことも可能です。

駐車券入場したお客様は、事前精算機に駐車券を挿入して精算を行います。



(4) 駐車場からの出場

入場時と同様、駐車場出口ゲート部に車両が進入する際にカメラで写真を撮り、ナンバー情報を取得します。駐車料金の精算が済んでいる場合や、各種割引サービスの適用によって駐車料金が発生していない場合は、自動でゲートが開き出場できます。

駐車場チケットレスサービスをご利用のお客様でも、駐車料金が発生している状態であるか、もしくは駐車料金の精算から所定の時間が経過している場合は、出口の精算機に自動的に駐車料金が表示されます。駐車料金をお支払いいただくと、ゲートが開き出場できます。

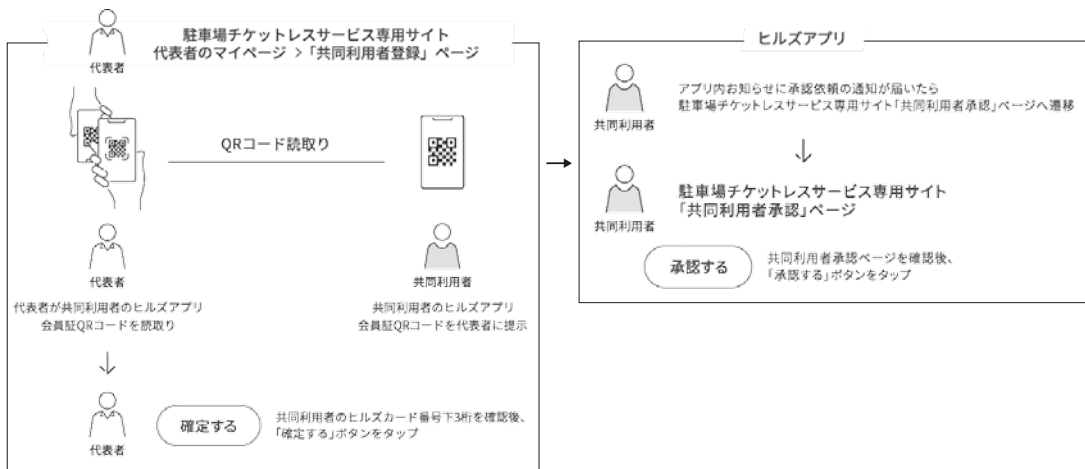




6. 共同利用者登録

ご家族などでお車を共有して利用されている場合、最大4人まで「共同利用者」として登録することで、グループ内の全員が同じ車両で駐車場チケットレスサービスをご利用いただけます。

共同利用者の登録は、代表者と共同利用者が対面で行うことで、他人からの不正な共同利用登録を防ぎ、安全に登録することができます。



また、共同利用登録されている場合、施設内でのそれぞれのお会計金額を合算できるなど、駐車料金の各種割引サービスも共有できます。



7. おわりに

麻布台ヒルズでのアプリ連携に関する事例紹介は、弊社ホームページにて公開しております。
 (https://www.amano.co.jp/Parking/case/case51.html)

これからも商業施設をはじめ、様々なお客様の課題に寄り添った便利なサービス・機能のご提供に努めてまいります。

「駐車場管理システム「CREPE」について」

～ちょっとミライの駐車場への第一歩～

三菱地所パークス株式会社 執行役員

コンサルティング部長 増田 高明

弊社が開発している駐車場管理システム「CREPE」について、ご紹介させていただきます。

○開発の経緯

CREPE(クレープ)のご紹介の前に、開発の経緯をご説明します。

高速道路では、ETCでノンストップの料金所通過とキャッシュレス。電車・バスに乗る際は、スイカ・PASMO等で改札通過とキャッシュレス。飛行機でもQRコード*で搭乗ゲート通過とキャッシュレスが当たり前となってきました。しかしながら、我々の駐車場業界では、キャッシュレス・チケットレスが一部では運用されているものの、未だに駐車券と現金での運用が一般的です。

当社の運営現場においても、現金精算、駐車券での入出庫管理、月極等の書面申し込みが一般的です。当社は、各地の新スポット・注目施設の駐車場運営を多く行っておりますが、オフィス入館システム、飲食店などの会計・ポイントシステム等に進化を感じることはありますが、駐車場システムは旧態依然のままです。

駐車場の利用者は、クルマで発券機に寄付き、買い物ごとに駐車券を提示し、事前精算機に並ばなければならない、また、駐車場のオペレーターも、発券機では券の発注・交換・磁気不良・紛失。精算機では駐車券の破棄、売り上げ回収、釣銭交換、レシート/ジャーナル交換、入金。これにサービス券が加わると、購入⇒販売⇒回収⇒破棄ごとに在庫管理という作業が繰り返されており、改善が必要です。

○新システムの出現

近年では、駐車場の出入口にゲートがなく車番認識カメラが設置され、駐車券も発行せず、車番によって精算を行う「チケットレスシステム」を導入する駐車場が増えて来ています。

出入口での発券・精算作業がなく、入出庫がスムーズになり、カメラを設置するのみなので、ゲート等に比べ設置しやすいメリットもあります。しかしながら、駐車時間・駐車場名・機械式駐車場のパレット位置など駐車の実態を確認できるもの(=駐車券)がないため、利用者自身が記憶により「車番」「入庫時間」を精算機に入力、また、店舗側も利用者の自己申告でサービス付与、不正出庫等の利用者を制限する術を持たない日本人のモラルに頼ったシステムであり、これまでのシステムに取って代わるには、もう少し改良等が必要であると感じています。

○当社らしい駐車場システムとは？

かつて、当社では「おサイフケータイ」「ETC」で入出庫でき、また、買い上げ時のサービスを受けられる駐車システムの開発に携わり、運営したことがありました。しかしながら、携帯アプリを事前に登録していないと利用が出来ない、ETCで駐車場を利用するためには専用

のETC車載器に変更が必要である等、利用開始のハードルが高く、また、サービスを付与する店舗側でもスピードが求められるレジ作業に、会計操作やポイント付与の作業のほかに駐車場の作業の追加はクレームのもとになる。しかも、レジ周りにスペースがなく大きな機器は置けない(=コンセントも余っていない)等々で、結局使われなくなった苦い経験もあります。

以上のような経緯、経験をもとに、当社独自の新たな駐車場システムを開発するにあたって、以下の点を留意し、検討しました。

- ・ 導入時の混乱を極力起こさないもの
- ・ 初回と次回以降で利用方法が異ならずシンプルなもの
- ・ 個人情報やアプリ入力が必要がなく気軽に使えるもの
- ・ 導入費用・ランニングコストを抑えたもの
- ・ 駐車場の収益/業務改善に役立てるもの

○CREPEの機能説明

CREPEは、従来からある駐車管制・料金機器とQRコード決済などの電子決済システムを繋ぎ、駐車料金精算・駐車サービス付与・定期券販売のデジタル化を実現させ、駐車場をより安全に快適に利用でき、駐車場管理業務の生産性を向上させるシステムとして、以下のような機能としました。

①スマホで精算

スマートフォン(以下「スマホ」)をお持ちの利用者であれば、精算機に並ぶことなく、QRコードからどこでも精算ができ、精算が完了すればハンズフリーで出庫することが可能です。

CREPEは駐車券レスの運用が可能ですが、これまでと同じように駐車券を配布し、スマホに不慣れな方は駐車券での利用ができ、CREPEのスマホ精算が便利だと思って頂ける方はどんどんスマホ精算を利用していただくというように、導入時の混乱を極力さげた運用ができ、運用後に、スマホの利用率を見ながらチケットレス化へ移行を検討するといった二段階の運営が可能となっています。



時間貸し精算画面

また、スマホでの精算を推進することで、事前精算機の混雑緩和・設置数の削減、売上金の回収・入金作業削減にも寄与します。

②スマホで定期券購入

これまで、駐車場管理室で行っていた定期券販売をスマホで行うことにより、利用者は場所を選ばず定期券を購入でき、駐車場側も現金の取り扱い、定期券の在庫管理、入力作業等や月末に集中する申し込みへの対応が削減できます。また、販売枚数・料金・利用時間の設定も簡単にできるため、混雑日には販売枚数を制限する、空きの多い時間帯に割安な定期を販売する等、ダイナミックプライシングも実施可能です。



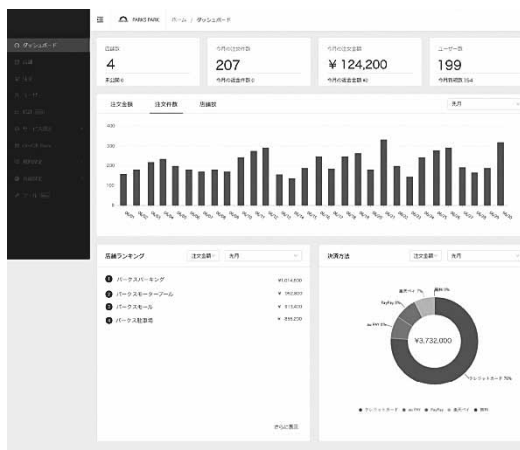
定期券購入画面

③駐車サービス付与

これまででは、サービス券では在庫管理や余った券の再利用、認証機は価格が高額である等、苦勞が多かったところですが、CREPEでは利用期間を設定できる「QRサービス券発行機」と汎用性があるスマホにQRコード認証機能を搭載させた従来の認証機と比べかなり安価な「スマホ認証機」の2種を作成しました。

④帳票機能

駐車場の売上/利用状況の運営者への共有は報告書やメールで行われていますが、CREPEはサイトにログインするだけでタイムリーに確認できる仕様とし、現場や本社での締め作業や請求、報告書作成業務でのエクセル等での手作業の削減を図りました。



CREPE帳票

⑤CREPE対応機器

これまで駐車場で新システムを導入する場合、運営中の駐車場では、機器のリニューアル時期に合わせて、全ての機器を交換することが前提でした。CREPEでは、三菱プレシジョン製の機器に限定されますが、既存の機器でも導入が可能のため、交換時期を待たずに素早く安価に導入することが可能です。また、通信障害が発生し、スマホ精算・サービス認証が出来なくなった場合でも、現場に設置されている精算機・QRサービス券でアナログの対応が可能のため、システムトラブルが発生しても駐車場運営の継続が可能です。

⑥アライアンス

CREPEは当社単独の開発ではなく、富士ダイナミクス社を開発パートナーとするアライアンスでの開発とすることにより、早期に完成し、2社での営業展開、十分なメンテナンスを可能とする体制を確立させました。

○POC中での追加機能

このような仕様で開発を開始し、POC(Proof of Concept「概念実証」)を進める中で、以下のような要望もあり、追加で開発を行いました。

- ・チケットレス・事前精算機レスを進めたい
- ・チケットレス実施時のスマホを持たない利用者の対応策
- ・サービス付与機器が2種類あるのは分かりづらい、費用も掛かる

①CREPE KIOSK端末

CREPEでは、スマホ精算を推進していくことによるチケットレスでの運用に加えて、事前精算機を設置せずに運用することも可能です。その場合のスマホを持たない方の対応策として、簡易の発券/精算機機能を持った端末を開発しました。コンセントと通信環境があれば工事等をせず設置できるため、施設内のサービスカウンターや催事場のロビーなど場所を選ばず設置でき、また、利用率によっては簡単に撤去が可能な機器です。しかも、飲食店などで採用されている端末を駐車場用に改良したため、価格についても非常にリーズナブルなものとなっています。



KIOSK端末

②CREPEハイブリッド認証機

CREPEでの駐車サービス付与方法として、QRサービス券発行機とスマホ認証機の2種を作成しました。しかしながら、一施設で両機種を採用する場合、店舗従業員/利用者への十分なルール理解への障害となる可能性があるため、両機能を1つの端末で実現するハ

イブリッド認証機も作成しました。また、従業員側で利用者の車番を伺い、利用者の車両にサービスを付与する機能も追加しました。これにより、利用者はスマホでの操作すら必要なく、ハンズフリー出庫が可能です。



認証機

○CREPE運用開始

この6月から神奈川県の大規模複合施設駐車場での導入が決まっております。利用者には、スマホでの精算や定期券の購入など、CREPEで駐車場の進化を実感して頂きたいと思っております。また、駐車サービスの付与についても「従業員が車番に付与する」方法も実装しますので、施設自体の魅力向上・差別化に寄与できればと思っております。

○今後の展開について

CREPE提案にあたり、施設側から様々なリクエストを頂きます。

- ・機械式駐車場に導入したい
- ・認証機自体も削減したい
- ・ポイント連携がしたい
- ・サブスクリプションなど導入費を抑えたい
- ・リアルタイムの満空情報を提供したい
- ・稼働率アップ・売り上げ向上に役立てたい

弊社は駐車場運営会社として、また、駐車場コンサルティング会社として、CREPEの提案を通して、「オペレーターの作業内容見直し」「導入後10年間のランニング費用の試算」「システム・機器の販売ではなく、レンタルによるイニシャルコストの削減」「売上増強策・施設の魅力向上策の検討」等、総合的な運営改善の提案ができると思っております。そして、今後も多くの皆様のご要望等をお聞きしながら、駐車場のミライを見据えCREPEの改良・進化を検討し、よりよい駐車場づくりに貢献していきたいと考えています。

※QR コードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

※おサイフケータイは株式会社NTTドコモの登録商標です。

各地駐車協会だより

■ 静岡県駐車協会のご紹介

「♪しみ～ず～ み～なと の 名物は～♪」

静岡県駐車協会 事務局長 中村 祥仁

会員数は現在5社と各地区協会の中では小さな規模となっております。過去には20社ほどの加盟と傘下に150社ほどのモータープールを抱える協同組合様も加わっていただいた時期もございましたが、県下中心市街地の空洞化による脱退、廃業、解散が進み現在にいたっております。

一方、5社ではありますが、皆様駐車場業を営んでおられる中、事業環境が公社様、駐車場施工業者様、月極専用事業者様、個人事業主様、一般駐車場事業者様と多彩でございますので、総会等でそれぞれの立場からご意見、情報がいただけるのは有り難いと考えております。小さいながらも皆様のお役に立てる協会運営に努めて参ります。

静岡駅南口周辺では大型駐車場が新たに稼動したこともあり、コインパークも含め北口に比べ時間貸料金、上限設定額も安くなっています。また、郊外ではチケットレス、フラップレスのスマートパークも利用されています。精算機はクレジット、電子マネー、QRコード決済とキャッシュレスを備えたものになりましたが、現金決済は無くなりませんから、精算機だけが機能満載で膨らむ高価なものになったと感じます。車番認識、ETC決済も含め、各駐車場はどの機能を重視し選択していくのが益々重要になると痛感します。

静岡県は大きくは東部、中部、西部の3地域に分かれます。気候、産業、名物、気質にも違いがありますが、静岡に転勤されてきた方々は、共通して温暖な気候で食べ物も美味しく、住み易いとおっしゃいます。

中部地区の中核で県庁所在地の静岡市は、行政、文化、商業、観光、医療、港等の施設が集まったコンパクトシティです。県内で最も温暖な地域のため、良く言えば「のんびり」、悪く言えば「優柔不断」な気質でしょう。現在静岡駅北口で2030年竣工予定の地下1階地上27階の複合ビル再開発事業も進められています。

東部地区は沼津市・三島市を中核に伊豆、熱海までの観光を中心とした地域です。旅館ホテルなどの観光地のため「自己主張」が強い気質と言われます。

残る西部地区は浜松市を中核とした自動車、二輪、楽器、先端技術を抱える産業地域です。そのため気質は「やрмаいか」精神で行動力があると言われます。

一方、東京、名古屋という大都市圏に挟まれ、他県や海外から来る方々が静岡を通り過ぎてしまう機会喪失に加え、県内学生の大半が首都圏の大学に進み、そのまま就職してしまうなど

静岡県の人口減少問題も懸念されています。

静岡県は静岡茶、桜えび、海鮮、うなぎ、わさび、B級グルメの静岡おでん、富士宮やきそば、果物ではイチゴ、みかん、メロン等と名物も数多く、食の魅力も多彩であります。

また、何ととっても富士山が静岡県のシンボルであることは言うまでもありません。



日本平付近から見た富士山と清水港

観光スポットとしましては、中部では久能山東照宮、日本平、三保の松原、清水次郎長の資料館、清水ドリームプラザ、白糸の滝など、東部では三島スカイウォーク、MOA美術館、沼津港周辺、熱海周辺など、西部では館山寺ロープウェイ、浜名湖周辺、浜松城など多数ございます。



久能山.東照宮



清水ドリームプラザ



浜松城

最後になりますが、静岡にお越しの際は、紹介しました観光スポットを訪れていただき、名物も沢山味わって頂きたいと思います。また、静岡県駐車協会の事務局は静岡駅北口徒歩1分の所にあります通称「稲森パーキング」内でございますので、ぜひお立ち寄りください。

全日本駐車協会をはじめ各地区会員の皆様の益々のご発展をお祈り申し上げます。

駐車場管理システムに先端技術を提供します。

株式会社 富士ダイナミクス

地域の再開発、土地空間の有効活用など駐車場は都市機能には欠かせないスペースとなっています。病院、ショッピングセンター、レジャー施設など、目的に合わせたシステムを提供します。

先端技術のご提供

■ Edy（電子マネー付）会員カードシステム

事前にチャージしているバリューから支払いが可能。現金でのやり取りがないため、安全且つスピーディーに精算できます。
ICカードに駐車場利用状況をポイントとして蓄積し、ポイントに応じた割引等のサービスにより、リピーターの獲得が可能となります。

■ DSRC連動・入退場システム

ETC車載器を搭載している車両は、自動ゲート開閉によるスムーズな入退場ができ、尚且つ決済の自動化によりキャッシュレスでの入退場が可能です。

駐車料金精算システム

■ 全自動出口精算システム

■ 車番認識システム

■ 認証システム

■ 出口有人精算システム

■ 機械式駐車装置連動システム

■ キャッシュレス精算システム

■ フラップ式精算システム

■ POS連動精算システム

■ 事前精算システム

■ 均一料金精算システム

入出庫管理システム

■ ICカードシステム

■ パスカードシステム

■ リサイクルカードシステム

■ チェーンゲートシステム

■ リモコンゲートシステム

駐車場管制システム

■ 車路管制システム

■ 駐車場満空管理システム

■ 各階台数計数システム

■ 車室在否管理システム

■ CCTV監視システム

三菱プレジジョン（株）代理店

株式会社 富士ダイナミクス

ホームページ <http://www.fuji-dynamics.co.jp/>

●本 社 東京都目黒区青葉台1-28-9
TEL 03 (3793) 5411

●名古屋営業所 名古屋瑞穂区大新町1-2-6
ロイヤル牛巻第1 2階
TEL 052 (883) 0700

●丸の内サービスセンター 東京都千代田区有楽町1-10-1
有楽町ビル 4階 421
TEL 03 (3287) 0594

●湘南サービスセンター 鎌倉市山崎 662-2
TEL 0467 (45) 6867

●相模原出張所 相模原市中央区矢部1-3-14
大河南ビル201号室
TEL 042 (730) 6611

●営業本部 東京都目黒区東山1-4-4
目黒東山ビル4階
TEL 03 (3793) 7411

●大阪営業所 大阪市東淀川区東中島2-9-15
TEL 06 (6325) 2761

●横浜サービスセンター 横浜市西区みなとみらい2-2-1
横浜ランドマークタワー29階
TEL 045 (224) 2256

●羽田サービスセンター 東京都大田区羽田空港 3-3-2
東京国際空港旅客ターミナルビル
三菱プレジジョン株式会社 内
TEL 03 (5756) 7245

●仙台営業所 仙台市太白区富沢1-11-21
TEL 022 (244) 5461

●福岡営業所 福岡市博多区中呉服町3-10
勝治呉服町ビル
TEL 092 (282) 3491

●湘南事業所 鎌倉市山崎 662-2
TEL 0467 (45) 6867

●さいたま出張所 埼玉県さいたま市浦和区仲町1-9-1
浦和パーキングセンター内4F
TEL 048 (764) 9290



AMANO

「交通系ICカード」 だけで、入出場も決済も！

チケットレス駐輪場システム

駐車券・定期券の代わりに交通系ICカードを活用した
“チケットレス・キャッシュレス”のゲート式システム。

▶ 「チケットレス駐輪場システム」動画を見る



個別ロックシステム



駐輪場クラウドサービス



ゲート式システム

駐輪場のことならアマノにおまかせ！

調査・分析 | 開発設計 | システム構築 | 設置・工事 | 保守メンテナンス | 管理受託 | 経営受託

 **アマノ株式会社**

神奈川県横浜市港北区大豆戸町275番地
(045) 439-1516
<https://www.amano.co.jp/Parking/>

これからの都市パーキングに、 三菱プレジジョン。



ロック板システム

小スペースでの駐車場運営に最適なシステムです。
規模に合わせたシステムをご用意します。



DSRC システム

駐車場出入口上に専用のアンテナを設置し、登録済みの DSRC 車載器搭載車両がくると自動でゲートが開きます。



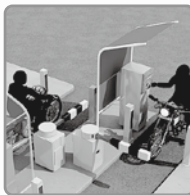
車番認識システム

駐車場出入口に設置したカメラでナンバープレート内の情報を記録。情報は文字データとして PC 管理できます。



駐輪システム

自転車・バイク両方の駐輪システムをラインナップ。
車両をロックやチェーンで個別に管理して 1 台の精算機で集中管理するシステムと、出入口をゲートで管理する 2 種類のシステムをご用意。
駐輪場の規模や立地環境に合わせたシステム構成をご提案します。

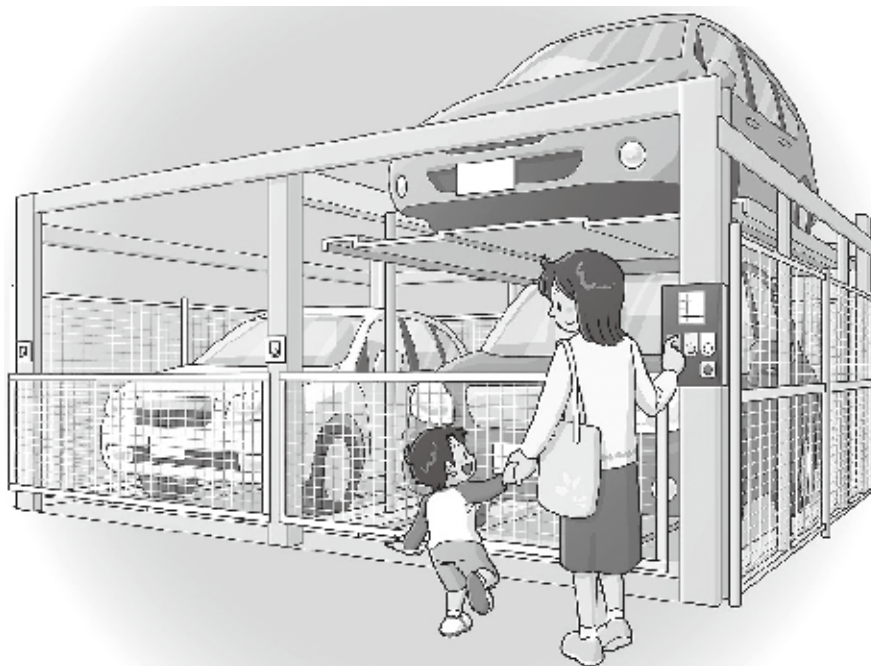


*駐車場の運営管理についても私たちにご相談ください。

創造と信頼で未来をひらく
三菱プレジジョン株式会社
本社・営業本部
〒108-0075 東京都港区港南1-6-41
芝浦クリスタル品川 8 階
<https://www.mpcnet.co.jp>

お問合せ先
駐車場システム営業部 ☎03-6712-1732
中部支社 052-961-3557 静岡営業所 054-204-4505
関西支社 06-6484-7206 中四国営業所 082-546-2176
北海道営業所 011-213-7826 九州営業所 092-273-0880
東北営業所 022-216-4615

**公益社団法人 立体駐車場工業会は、平成27年1月から
施行されました新大臣認定制度の登録認証機関です。**



公益社団法人 立体駐車場工業会とは—

平成27年1月1日施行の駐車場法施行規則の認証機関として登録されました。

大臣認定制度に規定された「安全機能に関する基準」をクリアする当工業会が定めた「機械式駐車装置の安全機能に関する認証基準」に基づき、審査・認証を厳格に実施してまいります。

その他、従来審査・認定をしていた車いす使用者対応等の認定も行います。

「安全で便利で信頼性の高い駐車場の提供」これが当工業会の願いです。

人にやさしい機械式立体駐車場の普及に努めています。



公益社団法人 **立体駐車場工業会**

Japan Parking System Manufacturers Association Incorporated

〒104-0033 東京都中央区新川二丁目9番9号 SHビル6階

TEL. (03) 5542-0733 FAX. (03) 5542-0735

ホームページ <https://www.ritchu.or.jp/>

あらゆる駐車場に対応した総合メンテナンス会社

日本全国 24時間365日 大小問わず 合理的な料金でOK!!

日本駐車場救急サービス株式会社

■会社概要

当社は、平成5年12月、駐車場関係諸官庁、団体、メーカー等のご要請により、業界の健全な発展のため、自動車業界のJAFを模して、駐車装置の保守サービス専門会社として設立されました。当社は日本全域24時間体制のもと、合理的な料金で対応できるネットワークで構築されております。

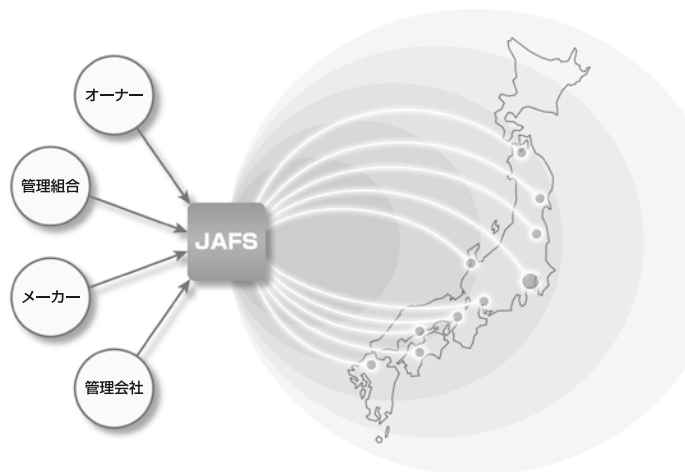
業務の内容は、定期メンテナンス（点検、調整、給油）24H故障対応、補修工事などを行います。

JAFSのアフターサービスシステムは、単なるメンテナンス工事の下請けではありません。

アフターサービス、メンテナンスのデータを収集・分析して、的確にフィードバックし、機器の改善、開発、更にはリプレースにも貢献します。

貴社のアフターサービス活動そのものをお引き受けするアウトソーシングシステムです。

社名	日本駐車場救急サービス株式会社
代表者	代表取締役 森井 清
設立	1993年(平成5年)12月
資本金	2,000万円
社員数	40名
事業内容	1. 駐車場、駐輪場設備の保守管理及び緊急出動 2. 駐車場、駐輪場の遠隔監視及び警備 3. 駐車場、駐輪場の建設及びリフォーム 4. 駐車場、駐輪場の運営管理
一般建設業許可	東京都知事許可（般）第104599号
機械器具設置工事業	東京都知事許可（般-19）第104599号
警備業認定	東京都公安委員会 第2380号
支店	大阪 大宮 金沢 福岡 名古屋



定期メンテナンス



点検、調整、給油

補修工事



定期点検で発見された不具合を迅速に補修、修理

緊急出動



24時間体制でスタッフが徹底監視！お客様のご要望に合った各サービスステーションへ

全国実績及びサービスステーションネットワーク (2011.1.1 現在)

全国実績

北海道・東北地区	40件	1,258 バレット
関東地区	2,158件	56,957 バレット
中部地区	117件	2,544 バレット
関西地区	326件	8,273 バレット

中国・四国地区	42件	1,239 バレット
九州地区	43件	1,251 バレット

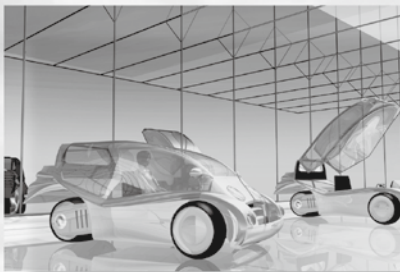
合計 **2,726**件 **71,522**バレット

【お問い合わせ】

社団法人全日本駐車協会賛助会員 一般社団法人日本駐車場メンテナンス協会正会員

日本駐車場救急サービス株式会社

〒103-0014 東京都中央区日本橋蛸殻町1-6-1 TEL.03-3663-1755 FAX.03-3663-1750 URL.<http://www.jafs99.co.jp/>



日本信号は、「安全と信頼」のテクノロジーをもとに、
より快適な交通社会の実現を

これからも目指し続けます。

 **日本信号株式会社**
NIPPON SIGNAL

www.signal.co.jp/

■AFC事業部 AFC営業部
〒100-6513 東京都千代田区丸の内1-5-1 (新丸の内ビルディング13階)
PHONE:(03)3217-7373 FAX:(03)3217-7377

■大阪支社 交通システム営業部
〒530-0018 大阪市北区小松原町2-4(大阪富国生命ビル 8階)
PHONE:(06)6312-3856 FAX:(06)6312-8597

■北海道支店 ■東北支店 ■中部支店 ■九州支店

機関誌『PARKING』への広告掲載のご案内

- ・発行部数 1,300部(年4回、4月・7月・10月・1月)
- ・規格 B5判
- ・頁数 50～120頁位
- ・内容 駐車施策等に関する各種記事、各地駐車協会活動報告、各種事例報告、調査・統計資料、総会報告、理事会議事録、研修レポート、事務連絡等
- ・配布先 当協会会員(各地駐車協会会員、個人及び賛助会員)、国土交通省、総務省、厚生労働省、警察庁、国立国会図書館、政令指定都市担当部、都道府県警察本部、東京都、警視庁、警察署(東京都内)、東京消防庁、全国知事会、全国市長会、関係団体等
- ・広告掲載料金

掲載箇所	ページ数	1回あたりの料金		備考
		会員	非会員	
① 表紙裏	1	52,360	77,000	
② 裏表紙裏	1	36,630	55,000	
③ 裏表紙	1	52,360	77,000	
④ 色紙(前・中・後付)	1	28,270	44,000	
⑤ 記事中	1	17,710	24,200	
暑中見舞・謹賀新年	1枠	5,170	7,700	名刺広告

[備考]

1. 上記は連続掲載の料金とし、1回限りの掲載料金は1割増といたします。
2. 完全版下以外は、広告デザイン・版下製作の実費をいただきます。
3. 消費税増税分を反映した内税表示としています。

◆ PARKING NOW ◆

■ 太陽光路面発電パネル「Solar Mobiway」を利用した 日本初のZEP実現へ

日本パーキング株式会社
経営企画部 GX 推進プロジェクト

■はじめに

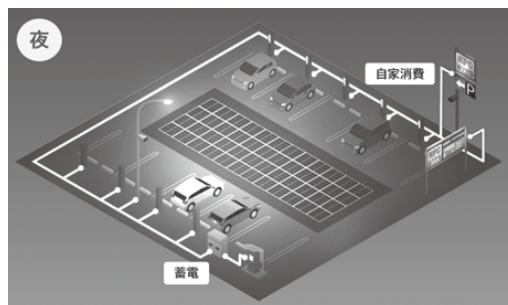
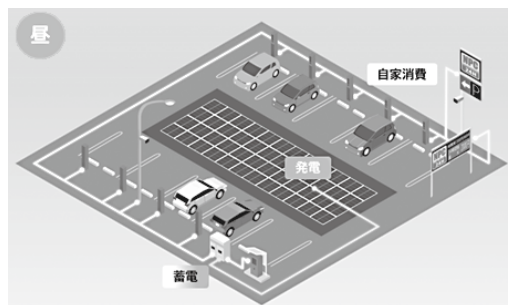
世界的に環境意識が高まる中、当社が所属する東京建物グループでは脱炭素社会の実現に向けて「2030年度までに温室効果ガス排出量を2019年度比で40%以上削減、そして2050年までにネットゼロを目指す」という中長期目標を設定しております。

当社は全国で時間貸し駐車場事業を展開しており、運営に際して駐車場機器や夜間照明等に多くの電力を使用しております。日本においては、化石燃料由来の火力発電が供給電力の大半を占めているため、当社の温室効果ガスの排出量は看過できない状況となっております。そこで、運営に際して使用する電力を地産地消できれば環境負荷低減に寄与できると考え、今回「NPC阿佐谷南3丁目第2パーキング」にてZEP^{*1}(Zero Energy Parking)実証実験に着手しました。



■実証実験について

資本業務提携契約を締結した環境プラットフォームフォーマー^{*2}のMIRAI-LABO株式会社が開発した、太陽光路面発電パネルSolar Mobiway48枚(広さ約50平方メートル)と中古EV車両の廃バッテリーを再製品化した環境配慮型の蓄電池EVリパーパス蓄電池を組み合わせた自律型エネルギーシステムを当該駐車場内に設置しております。日中、Solar Mobiwayで発電した電力を用いて、昼夜問わず場内すべての設備を稼働させ、使用する電力を自給自足する駐車場運営を行っております。気象条件により蓄電量が不足した場合は、バックアップ電源として非化石燃料由来のグリーン電力を使用しておりま



自律型エネルギーシステムの運用イメージ

す。実証実験中は、年間の発電量、蓄電量及び電力消費量の他、日射量などの環境データを取得しZEP化の実現を検証すると同時に、稼働の高い時間貸駐車場に敷設することでSolar Mobwayの耐久性についても検証しております。

<駐車場概要>

駐 車 場 名：NPC24H阿佐谷南3丁目第2パーキング

台 数：12台

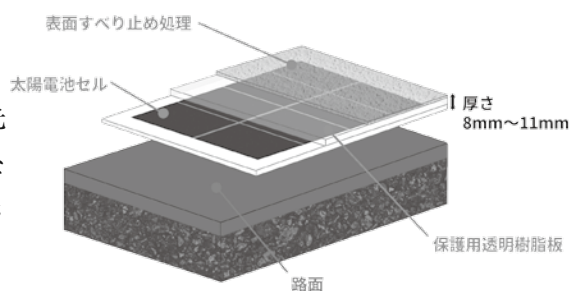
電力供給先：精算機×1台、場内照明×1灯、ロゴ看板×1灯、満空灯×1灯

防犯カメラ×1台、料金看板灯×2灯、車番認識ポール×12台

電力使用量：約6.5 kW/日

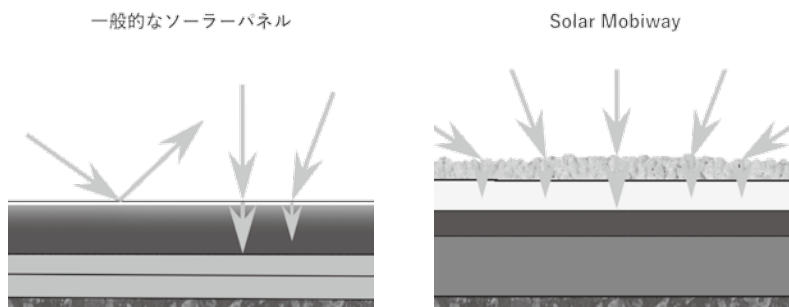
<Solar Mobwayについて>

Solar Mobwayは厚さ8mm～11mmの太陽光路面発電パネルです。太陽光パネルを特殊な樹脂で覆い、道路舗装材の代わりに使用できる太陽光発電技術となっております。



<一般的なパネルとの違い>

屋根等に設置されている一般的なパネル(=結晶パネル)とは特性が異なる『非結晶パネル』を用いております。一番の違いは発電特性です。一般的なパネルは、太陽光が直角に当たるときに発電効率のピークを迎える半面、角度がつくと反射してしまい発電効率が著しく低下するという特徴があります。しかしSolar Mobwayは、太陽光が直角に当たった際のピーク効率では劣るものの、特殊な表面構造の効果もあり大きく角度がついた状態でも受光できるため、日が当たっている間は、長く安定した発電が可能になります。また通常の太陽光パネルは衝撃に弱く割れやすいですが、Solar Mobwayは衝撃に強く、車や人が乗ることができます。



<EVリパーパス蓄電池について>

EVリパーパス蓄電池とは、中古EV車両の廃バッテリーを再製品化した環境配慮型の蓄電池です。一般的にEVから取り外されたバッテリーは、劣化によって蓄電容量が一定程度まで低

下している場合、材料ごとに分けられてリサイクルに回されることがほとんどですが、独自のバッテリー制御技術によりモビリティとは別の用途でEVバッテリーをリパーパス(再製品化)しております。本実験ではSolar Mobiwayが日照により発電している間は電力を溜めながら同時に精算機や車両センサーなど場内の機器に電力を供給し、夜間は溜めておいた電力を引き続き供給する仕組みになっております。

■おわりに

現状の課題として、当初想定に対する発電量不足、導入コストの低廉化、一度設置したSolar Mobiwayのリユースの難しさなどがあります。今後はそれらを解消しZEP化を実現するとともに、脱炭素社会に向けた取り組みとして、創エネ、再エネ及び省エネの導入について一層強化を図ってまいります。

※1 ZEP【ゼップ(区分第39類 登録商標第6623257号)】とは、日本パーキングが独自に定めたZero Energy Parking(ゼロ・エネルギー・パーキング)の略称であり、「電力の省エネ推進、再エネへの転換及び創エネ設備の導入を経て、電力小売事業者からの電力供給を頼らない駐車場」のこと。

※2 環境プラットフォームとは、MIRAI-LABOが独自に定めた、環境コンセプト及び環境省エネ技術を軸に、参加する事業パートナー全社の利益創出と社会的波及を目的とした環境プラットフォームを提供・運用する者のこと。

「PARKING NOW」掲載情報提供のお願い

事務局では皆様から「PARKING NOW」に掲載する情報の提供を募集しています。

以下の様な駐車場に係る情報がございましたら、是非ご連絡をお願いします。

- ・新規開場した駐車場や既存駐車場リニューアル事例等会員に参考になる情報
 - ・駐車場に関連する各種トピックス
 - ・駐車場を取り巻く自治体の動き
- など

《連絡先》

一般社団法人全日本駐車協会 ☎ 03-3528-8305

e-mail: info@japan-pa.com

■ 「建築物のバリアフリー基準の見直し方針」が作成されました ～建築物の更なるバリアフリー化の推進に向けて～

全日本駐車協会事務局

国土交通省より、バリアフリー法に定めた建築物における車椅子使用者用便房、車椅子使用者用駐車施設、車椅子使用者用客席の設置数に関する基準の見直し方針を作成したので、協会会員に周知するよう要請がありました。今後、見直し方針に基づきバリアフリー法施行令等の改正が行われるなど、建築物である駐車施設や建築物に付随する駐車施設に関係する内容になりますので、ご確認ください。

事務連絡
令和6年3月29日

事業者団体 御中
劇場等関係団体 御中
建築関係団体 御中

国土交通省 住宅局 参事官（建築企画担当）付

建築物の更なるバリアフリー化の推進に向けて

平素より建築物のバリアフリー化の推進にご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

わが国では高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律（以下「バリアフリー法」という。）に基づき、不特定かつ多数の者又は主として高齢者、障害者等が利用する建築物について、一定規模以上の建築機会を捉えバリアフリー化を推進しているところです。

国土交通省では、学識経験者、障害者団体、事業者団体等で構成する「高齢者、障害者等の円滑な移動等に配慮した建築設計標準に関するフォローアップ会議」に、「建築物のバリアフリー基準の見直しに関する検討WG」（以下「検討WG」という。）を令和5年6月に設置し、バリアフリー法に定めた車椅子使用者用便房、車椅子使用者用駐車施設、車椅子使用者用客席の設置数に関する基準の見直しに向けての検討を重ね、別紙のとおり建築物のバリアフリー基準の見直し方針（以下「見直し方針」という。）を作成しました。貴団体におかれましては、所属される事業者に広く周知いただきますようお願いいたします。

今後、見直し方針に基づきバリアフリー法施行令等（以下「政令等」という。）の改正を進めてまいります。政令等の公布後、一定の周知期間を確保した上で施行を迎えることとなります。飲食店や物販店舗等の商業施設、映画館、音楽ホール、スタジアム等の観覧施設、その他不特定多数の方等が利用する施設の企画・設計・整備に携わる皆様におかれましては、本見直し方針を参考に施設の企画・設計を行っていただくよう、ご協力をお願いいたします。

（別紙）

建築物のバリアフリー基準の見直し方針

（参考）

検討WGの資料は、国土交通省HP（下記URL）に掲載されています。

https://www.mlit.go.jp/jutakukentiku/build/jutakukentiku_house_tk_000183.html

【問合せ先】

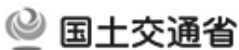
国土交通省住宅局参事官（建築企画担当）付 バリアフリー班
（住所）東京都千代田区霞が関2-1-3
（電話）03-5253-8111【内線39-545】

建築物のバリアフリー基準の見直し方針

「車椅子使用者用駐車施設の設置数に係る基準の見直し方針」のみ抜粋

建築物のバリアフリー基準の見直し方針

建築物のバリアフリー基準の見直しに関する検討WG報告 (令和6年3月29日)



Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

車椅子使用者用駐車施設の設置数に係る基準の見直し方針

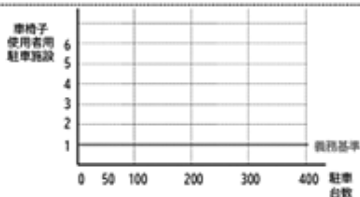


バリアフリー法の政令改正により、車椅子使用者用駐車施設の設置数について、駐車台数に対する割合で定めるよう見直しを行う。

義務基準

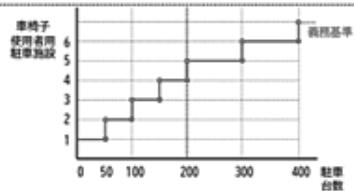
現行

- ・ 1台以上を設ける。



見直し案

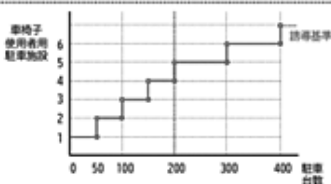
- ・ 200台以下の場合、2%以上を設ける。
- ・ 201台以上の場合、1% + 2台以上を設ける。



誘導基準

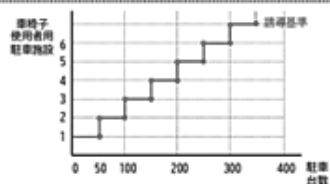
現行

- ・ 200台以下の場合、2%以上を設ける。
- ・ 201台以上の場合、1% + 2台以上を設ける。



見直し案

- ・ 2%以上を設ける。



■ 国土交通省

「令和5年度版(2023年)自動車駐車場年報」について

全日本駐車協会事務局

国土交通省より、「令和5年度版(2023年)自動車駐車場年報」が発表されましたので、一部を抜粋して、お知らせします。なお、詳細については、下記URLをご覧ください。

https://www.mlit.go.jp/toshi/toshi_gairo_fr_000119.html

◇ 調査方法 ◇

令和5年9月に国土交通省都市局街路交通施設課が地方整備局等を通じて都道府県及び政令指定都市の駐車場担当部局に関係資料の収集を依頼し、市区町村の協力を得て、令和5年3月末現在のデータを集計・整理したものである。

◇ 調査対象 ◇

駐車場の分類は、駐車場法における駐車場の定義によっている。集計の対象とした駐車場は、都市計画駐車場、届出駐車場、附置義務駐車施設及び路上駐車場であり、特段の断りがない限り、それ以外の駐車施設(例えば、月極駐車場、住宅の車庫、無料の路外駐車場及び小規模な路外駐車場等)は含まれていない。

(1) 路外駐車場

道路の路面外に設置される自動車の駐車のための施設であって、一般公共の用に供されるものをいう。

① 都市計画駐車場

都市計画に定められた駐車場をいう。円滑な都市活動を支え、都市生活者の利便性の向上、良好な都市環境を確保するうえで必要な施設として定められる。

令和5年3月末現在、432箇所、約111千台分が整備されている。

② 届出駐車場

都市計画区域内において、自動車の駐車のために供する部分の面積が500㎡以上の路外駐車場でその利用について駐車料金を徴収するものを設置する者は、国土交通省令で定めるところにより、路外駐車場の位置、規模その他の必要事項を都道府県知事等に届け出なければならない。この届出をされた路外駐車場を届出駐車場という。

令和5年3月末現在、約10千箇所、約1,936千台分が整備されている。

※全日本駐車協会追記

都市計画駐車場、附置義務駐車施設と区分されている届出駐車場を加えると、届出駐車場全体で、約2,664千台分となる。

③附置義務駐車施設

地方公共団体は、駐車場整備地区内等において、延べ面積が一定規模以上の建築物を新築・増築する者に対し、その建築物又はその建築物の敷地内に自動車の駐車のための施設を設けなければならない旨を条例で定めることができる。

この条例に基づき附置される駐車施設を附置義務駐車施設という。

令和5年3月末現在、約80千箇所、約3,514千台分が整備されている。

(2)路上駐車場

駐車場整備地区内の道路の路面に一定の区画を限って設置される自動車の駐車のための施設であって、一般公共の用に供されるものをいう。

路上駐車場は、当該地区内にある路外駐車場によっては満たされない自動車の駐車需要に応じるため、必要な路外駐車場の整備がなされるまでの間の暫定措置として、道路の路面を使用する形で設置されるものである。従って、当該地区において都市計画において定められた路外駐車場が整備されるに応じて、逐次路上駐車場は廃止するものである。

令和5年3月末現在、13箇所、533台分が整備されている。

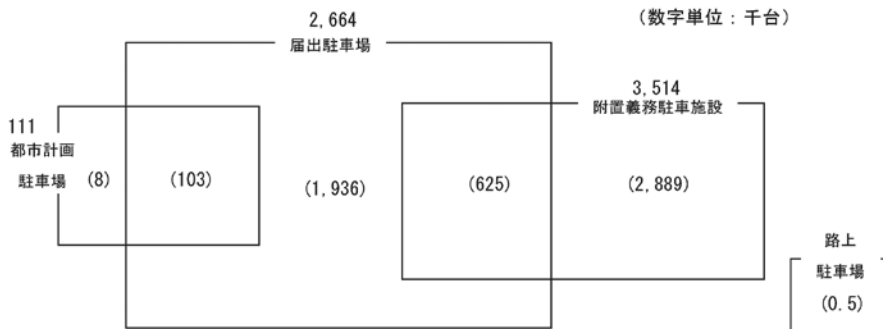
(参考)

○ 駐車場整備状況 (全国)		(台数)	
	令和4年度末(A)	平成24年度末(B)	A/B
都市計画駐車場	111,280 台	119,214 台	0.93
届出駐車場	1,936,137 台	1,664,443 台	1.16
附置義務駐車施設	3,514,442 台	2,949,036 台	1.19
路上駐車場	533 台	775 台	0.69
計	5,562,392 台	4,733,468 台	1.18
自動車保有台数	78,490,032 台	76,089,675 台	1.03
自動車1万台当たり駐車台数	708.7 台	622.1 台	1.14

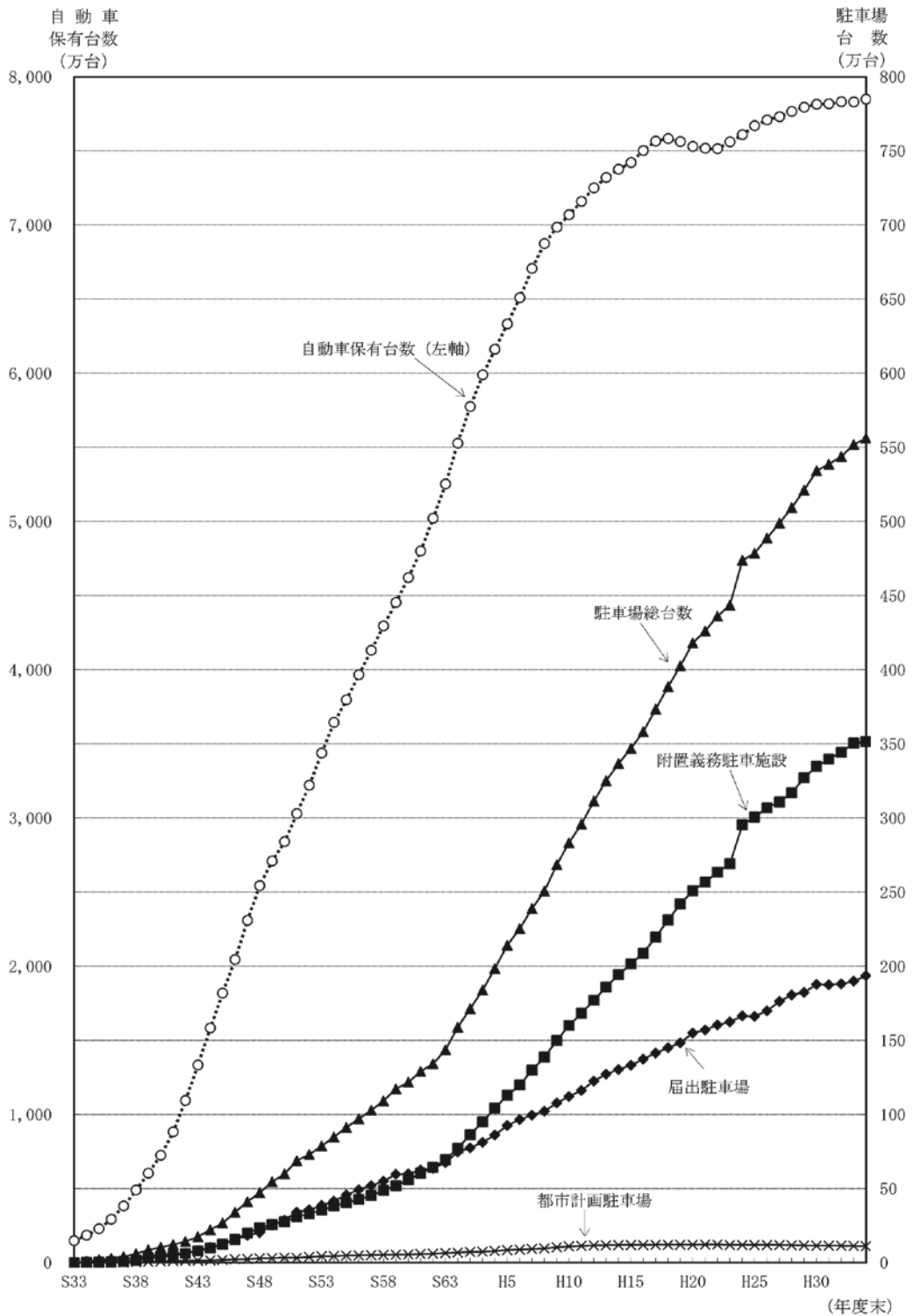
※都市計画駐車場と届出駐車場の両方に該当する駐車場は都市計画駐車場として区分している。

※附置義務駐車施設と届出駐車場の両方に該当する駐車場は附置義務駐車施設として区分している。

○ 駐車場法に基づく駐車場等の現況 (令和4年度末)



2. 自動車保有台数と駐車場供用台数の推移



PARKING IN TOKYO

一般社団法人東京駐車協会

■ 令和6年度第1回定例理事会報告

日 時 令和6年4月16日(火)

場 所 日本工業倶楽部会館 3階「中ホール」

議 題 決議事項

1. 令和5年度事業報告及び計算書類の承認について
 2. 令和6年度事業計画及び収支予算の承認について
 3. 役員候補者の選任及び役付き理事の選定について
 4. 令和6年第57回定期総会招集他について
 5. 委員会委員長及び副委員長並びに委員の選任について
- 報告事項
1. 会員異動について
 2. 令和6年度各委員会検討事項について
 3. 令和6年新年賀詞交歓会実施報告
 4. 令和6年春季駐車場研修会実施報告
 5. (一社)全日本駐車協会関係事項について
 6. 代表理事・業務執行理事の職務執行状況報告について
 7. 新年賀詞交歓会について
 8. その他

■ 令和6年度第2回定例理事会のご案内

日 時 令和6年5月15日(水) 15時30分～(予定)

場 所 日本工業倶楽部会館(予定)

■ 令和6年度第3回定例理事会のご案内

日 時 令和6年9月10日(火) 12時～(予定)

場 所 日本工業倶楽部会館(予定)

■ 令和6年第57回定期総会のご案内

当協会では、令和6年第57回定期総会を開催いたします。

詳細が固まり次第、追ってご案内いたしますので、ご予定ください。

日 時 令和6年5月15日(水) 16時～17時(予定)

※今年度より、意見交換会は6月12日開催の全日本駐車協会の総会後の意見交換会に統合致します。なお、来賓挨拶は取り止めます。

■ 諸会議等報告

○その他の会議等が下記の通り開催されました。

<東京都 都市整備局>

- ・東京都観光バス駐車対策分科会
令和6年2月27日(火) オンライン会議

<東京都 生活文化スポーツ局>

- ・令和5年飲酒運転させないTOKYOキャンペーン実施に伴う推進委員会
令和6年2月22日(木) 書面開催

<公益財団法人東京都道路整備保全公社>

- ・第2回臨時評議員会
令和6年1月30日(火) 書面開催

<大手町・丸の内・有楽町地区地域ルール策定協議会>

- ・大手町・丸の内・有楽町地区 地域ルール運営委員会(第77回)
令和6年3月18日(月) 大手町ビル

■ 駐車場案内標識新設報告

令和6年3月

- ・東京都品川区
タイムズ五反田JPビルディング駐車場
反射式駐車場名入り 1基(設置者：タイムズ24(株))

■ 人事

[役員人事]

○辞任 [令和6年3月31日付]

- 理事 佐藤 正典
- 理事 川端 秀明
- 監事 歌川 貴

[事務局人事]

[令和6年4月1日付]

- 荒井 昭雄 専務理事付
- 坂口 慶 総務部長兼務(現事務局長)
- 佐藤 恒仁 事務局長付
- 富永 真人 三菱地所(株)復職
- 西村 敦子 三菱地所(株)復職(一定期間
三菱地所より兼務)

[令和6年4月16日付]

- 佐藤 恒仁 事務局長
- 坂口 慶 事務局長退任 以上

委員会委員名簿

一般社団法人東京駐車協会

令和6年4月16日

委員会名	氏名	団体名
総務	◎竹 歳 誠 ○松 澤 壮 後 藤 英 久 保 浩 新 小 清 二 三 水 勇 渡 野 武 部 義 治	三菱地所(株) (株)銀座パーキングセンター (株)藤久 八重洲地下街(株) 東京ガレーヂ(株) 東京ガレーヂ(株) (公財)東京都道路整備保全公社
企画	◎後 藤 英 夫 ○加 藤 久 喜 荻 野 寿 人 河 村 恭 臣 菊 地 達 也 木 村 直 子 小 清 水 琢 治 星 原 久 哉 柳 川 幸 介	(株)藤久 (有)スカイ・ガレーヂ嶋屋 丸ノ内ガラーヂ(株) (株)虎ノ門実業会館 日本パーキング(株) モビリスコンサルティング(株) 日本ガレーヂサービス(株) 森ビル(株) 三菱地所パークス(株)
組織	◎三 野 武 彦 ○加 藤 久 喜 池 上 雅 美 石 田 岳 生 岩 田 敏 敏 大 塚 康 広 高 橋 弥 栄 館 和 嘉	東京ガレーヂ(株) (有)スカイ・ガレーヂ嶋屋 モビリスコンサルティング(株) 三菱地所(株) アマノ(株) a k i p p a (株) 日本信号(株) 三菱プレジジョン(株)
調査研究	◎渡 部 義 治 ○小 清 水 琢 治 岩 崎 哲 也 岩 田 敏 敏 大 嶋 翼 弘 小 坂 知 隆 酒 井 行 樹 高 橋 秀 弥 平 橋 敏 紀 増 田 高 明	(公財)東京都道路整備保全公社 日本ガレーヂサービス(株) 三菱地所(株) アマノ(株) (株)PMOプラス 三菱プレジジョン(株) タイムズ24(株) 首都高速道路(株) 日本信号(株) 東急ライフシア(株) 三菱地所パークス(株)
広報	◎松 澤 壮 一 ○河 村 恭 臣 井 野 久 久 大 家 正 光 川 久 保 貴 之 新 近 藤 慶 太 千 葉 太 学 幡 谷 知 政 平 石 人	(株)銀座パーキングセンター (株)虎ノ門実業会館 日本駐車場開発(株) 東英興産(株) IHI運搬機械(株) (株)東京国際フォーラム 柳屋ビルディング(株) (公財)東京都道路整備保全公社 三菱地所パークス(株)
標識管理	◎久 保 田 浩 二 ○酒 井 本 誠 岩 本 洋 加 藤 俊 夫 中 川 敬 裕 新 宮 崎 信 一 村 田 史 山 口 昭 脇 野 秀 勲	八重洲地下街(株) (株)銀座パーキングセンター 三菱地所プロパティマネジメント(株) (株)上野パーキングセンター 京王地下駐車場(株) 新宿サブナード(株) (株)東京交通会館 (株)サンシャインシティ・ビルマネジメント (公財)東京都道路整備保全公社

(注) 氏名左側の◎は委員長 ○は副委員長を示す。

— 事務局だより —

■ 令和5年度第3回理事会報告

日 時 令和6年1月19日(金) 15時30分～17時05分

方 法 日本工業倶楽部会館5階第6会議室

議 題

(報告事項)

1. 会員異動について
2. 各種活動報告並びに今後の予定について
3. 令和5年度上半期予算執行状況について
4. 委員会報告
5. 代表理事・業務執行理事の職務執行状況報告
6. 各地駐車協会状況報告
7. その他

■ 令和6年度第1回理事会報告

日 時 令和6年4月12日(金) 12時～14時17分

方 法 日本工業倶楽部会館3階中ホール

議 題

(決議事項)

1. 令和5年度事業報告及び計算書類の承認について
2. 令和6年度事業計画及び収支予算の承認について
3. 役員候補者の選任及び役付き理事の選定について
4. 令和6年第63回通常総会招集他について
5. 委員会委員長及び副委員長並びに委員の選任について

(報告事項)

1. 会員異動について
2. 令和6年度各委員会検討事項について
3. 団体パーキング保険について
4. 研修会等実施報告
5. 新年賀詞交歓会について
6. 各地駐車協会近況報告
7. その他

■ 令和6年度第2回理事会のご案内

日 時 令和6年6月12日(水) 15時～(予定)

場 所 日本工業倶楽部会館(予定)

■ 令和6年第63回通常総会のご案内

当協会では、令和6年第63回通常総会を開催いたします。

日 時 令和6年6月12日(水) 15時30分～17時00分(予定)

場 所 日本工業倶楽部会館(予定)

議 題

(報告事項)

令和5年度事業報告

(決議事項)

第1号議案 令和5年度計算書類承認の件

第2号議案 令和6年度事業計画承認の件

第3号議案 令和6年度収支予算承認の件

第4号議案 役員選任の件

来賓挨拶

『総会外』

<講演会>(予定)

日 時：同日 17時～18時

演 題：野球は楽し！甲子園から大谷翔平へ

講 師：小野塚 康之 様(元NHKアナウンサー)

<意見交換会>(予定)

日 時：同日 18時～19時30分

場 所：同会館

<見学会>(予定)

6月13日(木)1日目

・丸ノ内鍛冶橋駐車場→麻布台ヒルズ視察→迎賓館赤坂離宮見学→カンデオホテルズ宇都宮
(意見交換会)(宿泊)

6月14日(金)2日目

・宿泊先→講演会→宇都宮ライトレール乗車→大谷資料館→東京駅(解散)

■ 表紙説明

春季駐車場研修会で訪れた「自由学園明日館」。自由学園明日館は、1921年(大正10)、羽仁もと子、吉一夫妻が創立した自由学園の校舎としてアメリカが生んだ巨匠フランク・ロイド・ライトの設計により建設されました。

明日館建設にあたり羽仁夫妻にライトを推薦したのは遠藤新。

帝国ホテル設計のため来日していたライトの助手を勤めていた遠藤は、友人でもある羽仁夫妻をライトに引きあわせました。

夫妻の目指す教育理念に共鳴したライトは、「簡素な外形のなかにすぐれた思いを充たしめたい」という夫妻の希いを基調とし、自由学園を設計しました。

平成元年(1989)9月より外庇や玄関、水切、建具の補修工事など、大規模な改修工事が行われたのち、平成9年(1997)5月に重要文化財に指定されました。



<表紙題材募集のご案内>

事務局では、機関誌「PARKING」に掲載する表紙題材の提供を募集しています。以下の様な駐車場に係る情報がございましたら、是非ご連絡をお願いします。

- ・新規開場した駐車場や既存駐車場リニューアル事例等
- ・駐車場に関連する新築ビル、商業施設等

《連絡先》

一般社団法人全日本駐車協会 ☎ 03-3528-8305 e-mail: info@japan-pa.com

■ 委員会報告

○委員会が下記の通り開催されました。

「企画委員会」

開催日：令和6年3月6日(水)

場 所：全日本駐車協会会議室+オンライン

議 題：令和6年新春駐車場研修会実施報告
令和6年春季駐車場研修会実施報告
令和6年第63回通常総会後の講演会、見学会について
令和6年秋季駐車場研修会(海外)プレゼンテーション
その他

「広報委員会」

開催日：令和6年3月26日(火)

場 所：全日本駐車協会会議室+オンライン

議 題：PARKING第245号振り返りについて
PARKING第246号目次案について
PARKING第247号以降目次案について
ホームページの運用状況について
会員宛てメールの発信状況について
その他

「総務委員会」

開催日：令和6年3月29日(金)

場 所：全日本駐車協会会議室+オンライン

議 題：令和6年第63回通常総会招集他について

令和5年度事業報告について
 令和6年度事業計画及び収支予算について
 令和6年度各委員会検討事項について
 令和6年度委員会委員について
 新年賀詞交歓会について
 その他

■ 諸会議等報告

その他の会議等が下記の通り開催されました。

＜国土交通省都市局＞

- ・第2回まちづくりにおける駐車場政策のあり方検討会 施設デザインWG
令和6年1月16日(火) 中央合同庁舎3号館
- ・第2回まちづくりにおける駐車場政策のあり方検討会 需給マネジメントWG
令和6年1月30日(火) 中央合同庁舎3号館
- ・第2回まちづくりにおける駐車場政策のあり方検討会
令和6年3月27日(水) 中央合同庁舎3号館

＜国土交通省住宅局＞

- ・高齢者、障害者等の円滑な移動等に配慮した建築設計標準に関するフォローアップ会議
令和6年2月6日(火) オンライン会議

＜国土交通省関東運輸局＞

- ・第33回自動車盗難等の防止に関する官民合同プロジェクトチーム会議
令和6年2月14日(水)～2月22日(木) 書面開催

＜一般財団法人道路新産業開発機構＞

- ・ISO/TC204/WG19国内分科会(第30回)
令和6年2月29日(木) オンライン出席
- ・ISO/TC204/WG19国内分科会(第31回)
令和6年3月25日(月) オンライン出席

■ 会員動静

[入会]

(地区会員)

- 会員名 一般財団法人さいたま市都市整備公社(埼玉駐車協会)

代表者 中島 圭一

所在地 さいたま市大宮区錦町682-2
大宮情報文化センター6階

入会日 令和6年2月1日

[退会]

(地区会員)

- 会員名 根岸 葉子(高崎駐車場協会)

所在地 省略

退会日 令和5年8月31日

- 会員名 株式会社カンノ洋服店(福島県駐車協会)

代表者 菅野 重信

所在地 福島市大町9-18

退会日 令和6年3月31日

- 会員名 三井不動産リアルティ株式会社(新潟駐車協会)

代表者 岡村 光浩(取締役常務執行役員)

所在地 仙台市青葉区本町3-6-17

退会日 令和6年3月31日

(賛助会員②)

- 会員名 サンエス警備保障株式会社(東京駐車協会)

代表者 大野 淳史

所在地 千葉市花見川区幕張本郷5-4-7

退会日 令和6年3月31日

■ 人事**[役員人事]**

○辞任 [令和6年3月31日付]

理事 佐藤 正典

監事 川端 秀明

[事務局人事]

[令和6年4月1日付]

荒井 昭雄 専務理事付

坂口 慶 総務部長兼務(現事務局長)

佐藤 恒仁 事務局長付

富永 真人 三菱地所(株)復職

西村 敦子 三菱地所(株)復職(一定期間三
菱地所より兼務)

[令和6年4月12日付]

佐藤 恒仁 事務局長

坂口 慶 事務局長退任

以上

<全日本駐車協会 会員メールアドレス提供のお願い>

当協会から会員の皆様宛の情報発信手段は、年4回の機関誌PARKING・ホームページ及び郵送に加えて、タイムリーかつ確実に行える連絡手段としてメールを活用しています。

メールアドレス未登録の会員の方は、ご担当者及びメール配信希望者のメールアドレス等をご提供いただきたくお願い申し上げます。記入票等につきましては下記担当者までお問合せ下さい。

一般社団法人全日本駐車協会事務局

e-mail:member@japan-pa.com 電話:03-3528-8305 FAX:03-3528-8306

担当:松本、船津

PARKING

2024年 第246号

<非売品>

2024年4月25日印刷 2024年4月30日発行
編集兼発行人 一般社団法人全日本駐車協会
東京都千代田区内幸町2-2-3
日比谷国際ビル地下1階
TEL 03(3528)8305
FAX 03(3528)8306

印刷・製本 (株)エスティ・トーニチ

都内で駐車場を運営されている方へ 駐車場案内標識のご案内

一般社団法人東京駐車協会では、駐車場への案内をスムーズにし、「うろつき運転」を減らすことを目的として、都内で駐車場案内標識設置のお手伝いをしております。

公道への設置

- ・道路占用許可をはじめとする各種許可を得て、公道上(主に歩道)に駐車場案内標識を設置することができます。

申請は協会が

- ・必要な申請手続は東京駐車協会名で協会スタッフが行います。

設置工事は協会が

- ・規格に則り、施工会社、行政機関との調整を含めて当協会が設置工事を取り進めます。

会員料金

- ・東京駐車協会の会員であれば、諸費用や保証金に会員料金の適用があります。

助成金

- ・公益財団法人東京都道路整備保全公社による助成金制度を利用し、助成金の交付を受けることができます。
(交付には条件がありますので、当協会までお問い合わせください。)



反射式駐車場名入り



反射式駐車場名なし



内照式

駐車場案内標識は、東京駐車協会の会員以外の方でも設置することができ、現在約400本の標識が都内に設置されています。

是非お気軽に当協会までお問い合わせください。

〔駐車場案内標識に関するお問い合わせ先〕

一般社団法人東京駐車協会

担当者：坂口 sakaguchi@japan-pa.com

TEL：03-3528-8305

伸びゆく丸の内と、
いつもいっしょに。
丸の内パークイン

「丸の内パークイン」として
21カ所・約5,030台の
広域駐車場を運営

since
1960

1960年 日本初の地下駐車場開業



PARK-IN
丸の内パークイン

<https://www.marunouchi.com/information/parking/>
Tel.03-3212-0808

飲酒運転は法律で
禁じられています。

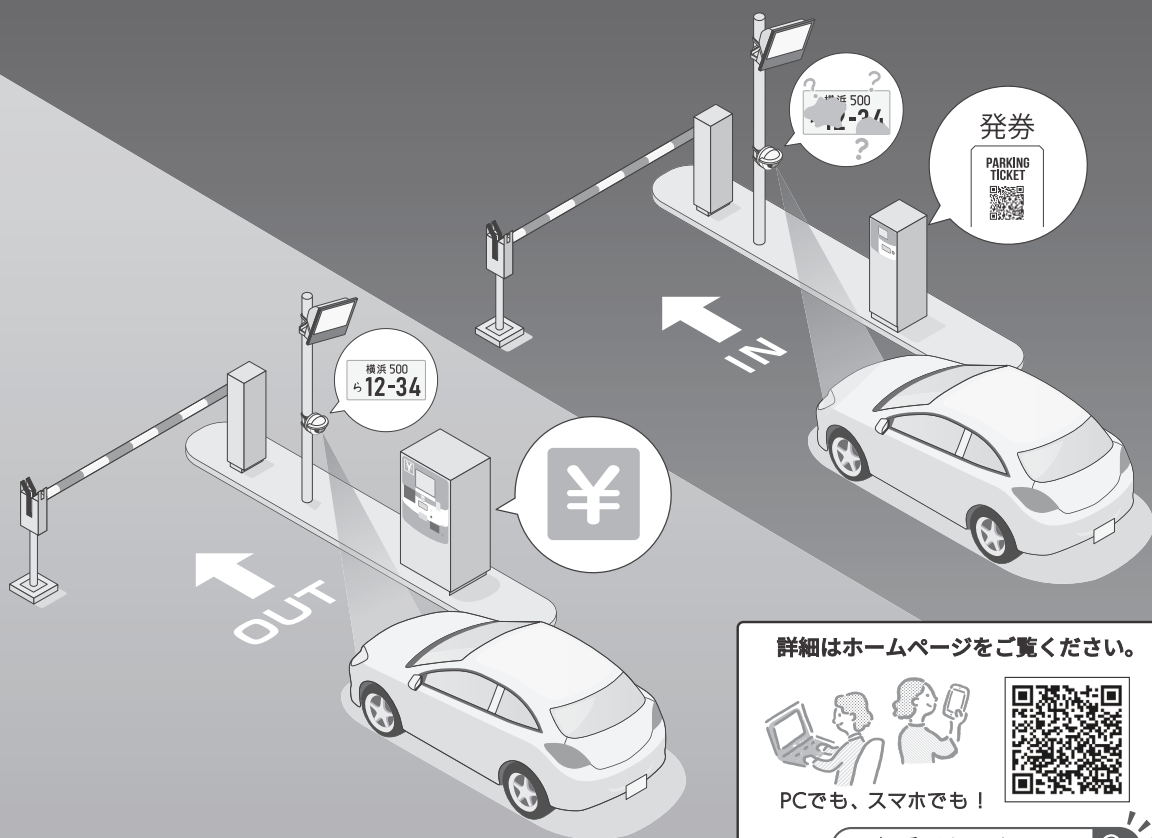
Drunken Driving Prohibited by Law.



Time & Air
AMANO

車番チケットレスシステムが

良いとこ取りのハイブリッドシステムへ



詳細はホームページをご覧ください。



PCでも、スマホでも！



車番チケットレス 🔍

駐車場・駐輪場のお悩み、ぜんぶに応えます。



駐車場クラウドサービス



Parking Web



調査・分析

開発設計

システム構築

設置・工事

保守メンテナンス

管理受託

経営受託

アmano株式会社

神奈川県横浜市港北区大豆戸町275番地
(045) 439-1516
<https://www.amano.co.jp/Parking/>